

報告第 9 号

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の令和元年度収支決算及び令和2年度事業計画を別紙のとおり提出する。

令和 2 年 6 月 5 日

調布市長 長 友 貴 樹

令和元年度決算報告書及び
令和2年度事業計画

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

目 次

令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1	概要	1
2	事業内容	7
(1)	展示事業	7
(2)	普及事業	8
(3)	資料収集・管理事業	14
(4)	資料整理・保存事業	17
(5)	閲覧サービス・情報公開事業	19
(6)	調査・研究事業	20
(7)	自主事業	22
(8)	施設管理運営事業	23
3	令和元年度調布市武者小路実篤記念館利用状況	24
	実篤記念館利用者数	24
4	役員・会議に関する事項	25
(1)	役員名簿（令和2年3月31日現在）	25
	ア 理事及び監事	25
	イ 評議員	25
(2)	会議の開催	25
	ア 理事会	25
	イ 評議員会	25
	令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支計算書	27
	令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館正味財産増減計算書	30
	令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館貸借対照表	32
	令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財産目録	33
	令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財務諸表に対する注記	34
	監査報告書	35

令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

1	基本方針	36
2	令和2年度重点的な取組	37
3	事業概要	38
4	事業内容	41
(1)	展示事業	41
(2)	普及事業	41
(3)	資料収集・管理事業	45

(4) 資料整理・保存事業	46
(5) 閲覧サービス・情報公開事業	46
(6) 調査・研究事業	47
(7) 自主事業	48
(8) 施設管理運営事業	49
令和2年度調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程	51
令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支予算書	52

令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1 概要

令和元年度は、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館（以下「財団」という。）が発足して7年目を迎え、指定管理者としての業務は2期目（指定管理期間10年）の1年目となりました。

調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）は、設立理念に基づき、これまでの実績と信頼を活かしながら、市民が広く誇り得る文化の拠点として、身近で親しみのある教育と芸術・文化の場となるように努め、より良質で魅力のある事業を展開しました。また、組織運営の面においては、効率的であることはもとより、安定性及び継続性のある組織運営体制を構築するよう努めました。

財団では、令和元年度は次のとおり事業目標を設定するとともに、事業を積極的に展開しました。

<事業目標>

1 武者小路実篤の顕彰

年7回の展示事業、武者小路実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信できる日本で唯一の「実篤、白樺、新しき村の研究施設」を目指します。

3 次代を担う子どもたちへのアプローチと利用の拡大

学校教育において活用しやすいメニューの開発と提供など、子どもたちへの積極的な働きかけにより、未来の来館者の育成と人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で効果的な運営体制の構築を目指します。また、登録有形文化財に登録された旧実篤邸の新たな活用方法を検討しながら、更なる市民サービスの向上を図ります。

5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、武者小路実篤の活動や魅力を伝えて参ります。地域や近隣市の関係機関との協力事業、展覧会や講座等の開催協力など積極的に取り組みます。

また、独自ツイッターを始めとした情報を発信するなど、認知度を高め、多くの人とつながる様々な事業を展開します。

<組織・運営目標>

1 財団の安定した組織づくり並びに組織の透明性及び信頼性の向上を図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、将来像（事業目標）を実現するための事業について、計画の策定等を進めていくなど継続性を持って実行します。

- 3 安定した法人運営を行うために、職員の人材育成を促進します。
- 4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行きを広げることにより、全ての市民が利用できる施設として、来館者一人一人が満足してもらえるサービスを提供します。

実施した主な事業につきましては、以下のとおりです。

(1) 展示事業

展示事業は実篤記念館事業の中心であり、春・秋2回の特別展と収蔵品による企画展を5回開催しました。

春の特別展「実篤がみた女性たち」では、母・秋子や初恋の人・お貞さんなど実篤の人生に大きな影響を与えた女性や、実篤文学のヒロインの人物造形や女性について述べた文章、また実篤の絵画作品や愛蔵品から女性を描いたものを取り上げ、実篤の女性観を紹介しました。

秋の特別展「長與善郎と実篤」では、平成29年度から孫である長與順三氏より白樺同人で作家の長與善郎関連資料を借用し、調査を進めてきた成果を活かし、新たに発見された作品・資料により長與の人物と作品、実篤との親交を紹介しました。

また、5回の企画展では、幅広い武者小路実篤の活動を紹介するため、多角的な視点からテーマを設けました。企画展「西洋美術を見る眼」では、実篤が愛蔵していた複製画や、著作から、西洋美術をどのように鑑賞し愛していたかを紹介し、また、企画展「読者に届くまで 自筆原稿・装幀・単行本」では、実篤が原稿を書いてから本として出版されるまでにたどる様々な過程を紹介しました。

実篤の代表作「友情」が大正8（1919）年に発表されてから令和元（2019）年に100年を迎えたことから、年間を通して開催した全ての特別展・企画展において、「友情」コーナーを設け、様々な側面から紹介しました。

このほか、令和元年9月に開催されたラグビーワールドカップの機運醸成のため、大会の開催期間に合わせて当財団理事長・武者小路知行が所蔵する日本ラグビー史関連資料を活用して特別展示を行いました。これまでの来館者層以外の方々が来館し、さらなる実篤記念館の周知につながりました。

(2) 普及事業

ア 講演会・講座等事業

「友情」発表100年に関連して、5月に二松学舎大学教授・瀧田浩氏、12月に文教大学教授・寺澤浩樹氏による「友情」をテーマとした2つの講座を開催し、作品の理解を深めました。

また、4つの特別展・企画展の会期中、4テーマを設けて小説から文章を短く引用した「友情おみくじ」を来館者に配布し、作品に触れてもらう機会としました。

旧武者小路実篤邸（以下「旧実篤邸」という）の国の登録有形文化財登録一周年を記念して、11月に調布市文化財審議会会長・稲葉和也氏による講演会を開催し、講演後は実際に旧実篤邸を見学して、旧実篤邸の活用につなげました。

夏休み自由研究サポートの実施期間中は、幅広い年齢層が作品作りから調べ学習まで多様な目的で訪れ、

毎日館内が子どもたちの活気で溢れました。

昨年度に引き続き「多摩川流域自治体交流イベントラリー」に参加しました。府中市美術館・小金井市立はげの森美術館と当館の3館でスタンプラリーを前年度末から継続し、この他、調布市郷土博物館との連携により市内博物館スタンプラリーを実施しました。また、他市や他県の施設等から依頼を受けて、財団職員が武者小路実篤に関する講座等の講師を務めました。自治体間や近隣の美術館、調布市の関係部署との連携を深める中で機会を捉え、より広く実篤記念館の事業活動の周知に努め認知度を高めました。

普及事業では、調布市基本計画の施策である「武者小路実篤を核とした特色ある事業の展開」に基づいて、講座・講演会やワークショップなど鑑賞から参加型まで、様々な形で幅広い世代に対して良質な事業を実施し、身近で親しみのある教育、文化・芸術の場として魅力ある事業を提供しました。

イ 学校教育との連携事業

平成24年度から実施している中学校の図書室でのパネル展示は、新たに調布市立神代中学校でも実施し、展示スペースがない調布市立調布中学校と第五中学校には15種類のパネルをA4版に縮刷したプリントをファイルに納めて設置し、連携先を広げました。また、新たに小学生向けのパネルを2種類制作し、調布市立上ノ原小学校の図書室に展示しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年3月2日より公立の小・中学校が休校となったことに伴い、ツイッターの独自アカウントを通じて、ハッシュタグ「#おうち時間で学ぼう」を活用した自宅学習の教材を提供する発信を始めました。子ども向けワークシートや、学校図書室展示用パネル、文学作品の解説映像、実篤公園の植物を活用したクイズ、展示資料解説などをツイッターに掲載し、在宅での学習機会の提供に努めました。

実篤記念館が提案したハッシュタグ「#おうち時間で学ぼう」による発信は、他の文学館・美術館・博物館や自治体のツイッターにも活用が広がっています。

令和元年度は、博学連携に関する調査・検討について、富田広氏（東京都多摩教育事務所指導課学校教育指導専門員）にミュージアムアドバイザーを委託しました。実篤記念館職員、調布市郷土博物館職員の参加はもとより、調布市教育委員会からも統括指導主事を始め、関係職員の方々にもお越しいただき、3回の講座とワークショップを開催し、現状と課題及び解決策を検討するとともに、実効的なプランの提案などを行いました。ミュージアムアドバイザーの報告を基に、さらなる博学連携の実践に繋げて参ります。

ウ ボランティア事業

ボランティア活動では、「ガイド」「普及事業」「環境整備」の3グループが活動しています。

令和元年度は、5年ぶりに新規ボランティアを募集し、応募者は3回の養成講座を受講後、ガイド希望者は更に実技審査を経て、5人が新たにボランティアに登録し、活動を開始しました。

エ 友の会事業

友の会は実篤記念館と来館者や実篤ファンを結ぶものであり、会員の増強と事業の充実に努め、会員に各種情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行しました。

オ 広報事業

実篤記念館の事業活動を始めとして、実篤記念館と実篤公園の魅力をより多くの方々に知ってもらうために、広報に積極的に取り組みました。

ツイッターの当館独自アカウントでは、実篤に関するきめ細かい情報提供に努めました。

「ぐるっとパス事業」では、〈東京・ミュージアムぐるっとパス2019〉事業に参加することで、実篤記念館の活動の周知と広報の拡充を図りました。

「印刷物編集・刊行事業」では、広く武者小路実篤への理解を深めるために、2回の特別展パンフレットや小・中学生向けの解説シート、記念館事業を紹介する館報などを編集・刊行しました。

(3) 資料収集・管理事業

ア 資料収集事業

令和元年度は、実篤の「欧米旅行日記」原本（5冊）と欧米旅行関係の原稿4点を調布市美術作品等取得基金で購入したほか、各方面から計1,263点のご寄贈を受け、合わせて1,447点を収集しました。

イ 資料管理事業

指定管理業務として、引き続き所蔵作品の貸出に関わる申請・承認や貸出作業に対応しました。また、貴重な作品の保全のための動産保険の加入手続き等を行いました。

(4) 資料整理・保存事業

令和元年10月12日に上陸した台風19号により地下の収蔵庫が完全に水没する浸水被害を受けた川崎市市民ミュージアムでの文化財レスキュー活動に、当財団の学芸員が参加しました。実際の被災現場における活動の経験を、今後の資料保存活動や水害対策に活かして参ります。

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

閲覧室での開架図書を中心とする一般閲覧業務やレファレンス業務では、利用者のニーズを汲み上げる丁寧な対応を心がけ、資料の活用促進を図りました。また、展覧会や事業に合わせて図書を紹介するなど、資料利用のフロントとしてサービスの充実にも努めました。

また、特別閲覧では、専門的な知識と情報を活用し、高度な質問や調査にも対応しました。

イ 情報公開事業

コンテンツや情報の充実に努め、より多くの方々に収蔵品情報や各種事業、実篤関連情報、事業記録などを知ってもらうために、引き続き情報提供システム（収蔵品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ）の運用を進めました。

(6) 調査・研究事業

特別展及び企画展に関連する所蔵資料や個人・他館所蔵資料の調査を実施しました。

平成29年度から借用している長與善郎関連資料について、引き続き整理と調査を進め、その成果を秋の特別展「長與善郎と実篤」で公開しました。

このほか、関連書簡の翻刻、令和元年度に寄贈を受けた久保義信氏所蔵資料並びに故・野口達雄氏旧蔵資料の整理・調査、さらに武者小路家のご遺族が所蔵する資料の整理を行いました。

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

例年バレンタインシーズンに販売するオリジナル限定チョコレートは、平成30年度は調布市内において6日間で完売したことから、令和元年度は600個増やし3,600個製造しました。外部販売は、仙川商店街・藤屋と調布市役所売店の閉店を受け、仙川商店街は青香園、調布駅周辺では福祉施設4箇所へ新たに依頼しました。昨年同様大きな反響があり、調布市内では9日間で完売となりました。

来館者アンケートの要望や平成28・29年度のミュージアムアドバイザーの指摘を受け、平成30年度に引き続きミュージアムショップのリニューアルを実施しました。陳列棚と移動台を新たに製作・導入して、使いやすさと魅力の向上に努めました。

イ 自主事業

駐車場に設置した飲料の自動販売機の収益により自主財源を得て、一般会計事業に活用しました。このほか、二次資料の写真資料等の貸出の対応を行いました。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、自主事業として予定していた、「観梅のつどい」、公開ワークショップ「朗読で感じる実篤」、調布市立第四中学校との連携による「吹奏楽部のコンサートと茶道部によるお点前を楽しむ会」の3件全てを中止しました。

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

開館から34年が経過し、施設や設備の老朽化による不具合が多くなってきている中、エレベーターのシーケンサーの取り替えやトップライトのガラスに発生した熱割れによる大きなひび割れに対する飛散防止フィルム貼りなどの修繕を始め、必要な修繕を実施しました。

令和元年度は隔年で実施している収蔵庫の燻蒸作業を行い、作品・資料の良好な状態の確保に努めました。

展示室・閲覧室、収蔵庫の空調設備について、適正な温湿度となるように温湿度を記録し、状態を確認しながら空調機器の稼働調整に努めました。

利用者からの要望の高い案内誘導サインについては、調布市公共サイン整備ガイドラインに基づきデザインの統一を図り、改修に取り組みました。

来館者に対して年間をとおして展示や施設に関するアンケートを実施し、来館者の意見を取入れるよう努め、満足度の高い施設としての維持管理及びサービスの提供に努めました。

イ 実篤公園日常管理

調布市より受託した実篤公園の日常管理業務は6年目となりました。誰もが安心して安全に公園を利用できるように、公開に関する業務、清掃や警備などの公園と旧実篤邸の日常管理を行いました。また、公園の樹木や園路、旧実篤邸の建物の状況を常に把握し、必要に応じて調布市緑と公園課と協議して日常管理に努めました。

(9) 職員の人材育成

人材育成では、各職員の担当職務について能力の向上を図るため、令和元年度は総務係、事業係ともに各種の研修等への積極的な参加を進めました。

学芸業務に携わる事業係職員のうち、特に若手職員を中心に資料の保存や新たな来館者獲得に向けた対策など、国や日本博物館協会など公益財団等が実施する研修会等に参加しました。また、他館で開催され実篤記念館の所蔵資料を貸出した展覧会を見学し、専門知識の向上を図りました。

救命技能について、総務係、事業係とも、取得していない職員は講習を受講して認定を取得し、認定から3年間が経過した職員は再講習を受講して、救命技能の維持向上を図りました。

また、調布市が開催する職員研修に参加することで公共施設の職員としての資質を高め、正確な知識を身につけ、スキルアップを図るよう努めました。

2 事業内容

(1) 展示事業

事業名	実施日	入場者 (人)	備考
春季展「鉛筆の表現～スケッチと水彩画を中心に～」	平成31年3月16日(土) ～4月21日(日)	大人 458 子ども 23 計 481	18日 4月分のみ
春の特別展「実篤がみた女性たち」	4月27日(土)～令和元年 6月9日(日)	大人 1,297 子ども 107 計 1,404	39日
調布市郷土博物館コラボ展示 「調布のむかしの建物を見てみよう」	6月22日(土)～8月4日 (日)	大人 768 子ども 175 計 943	38日
夏休み企画「おしえて！武者小路実篤」	7月2日(火)～9月1日 (日)	大人 1,239 子ども 369 計 1,608	54日
調布市立若葉小学校5年生実篤公園写生 色紙作品展示 *15点	8月6日(火)～9月1日 (日)	大人 591 子ども 200 計 791	24日
秋季展「版画を味わう」-周辺画家と コレクションから-	9月7日(土)～10月14日 (月・祝)	大人 677 子ども 176 計 853	33日
武者小路知行氏所蔵 日本ラグビー史関連 資料特別展示	9月7日(土)～10月25日 (金)	大人 790 子ども 180 計 970	42日
秋の特別展「長與善郎と実篤」	10月26日(土)～12月15 日(日)	大人 1,277 子ども 68 計 1,345	44日
企画展「西洋美術を見る眼」	12月21日(土)～令和2年 1月26日(日)	大人 874 子ども 38 計 912	27日
企画展「読者に届くまで」-自筆原稿・装幀・ 単行本-	2月1日(土)～3月8日 (日)	大人 869 子ども 59 計 928	32日
コーナー展示 全国文学館協議会共同展示 「3.11 文学館からのメッセージ」参加 「武者小路実篤と関東大震災」前期	2月1日(土)～3月8日 (日)	/	32日
春季展「新収蔵品展」	3月14日(土)～4月19日 (日)※	大人 278 子ども 34 計 312	12日 3月の開館期間 のみ
コーナー展示 全国文学館協議会共同展示 「3.11 文学館からのメッセージ」参加 「武者小路実篤と関東大震災」後期	3月14日(土)～4月19日 (日)※	/	12日 3月の開館期間 のみ

※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、令和2年3月28日(土)から3月31日(火)まで臨時休館

(2) 普及事業

ア 講演会・講座等事業

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
春季展「鉛筆の表現～スケッチと水彩画を中心に～」 鑑賞アイテム「スケッチブックのなか見られます」設置		平成31年3月16日 (土)～4月21日 (日)	実篤記念館	展示室設置
展示解説 春季展「鉛筆の表現～スケッチと水彩画を中心に～」	財団職員	4月13日(土)	実篤記念館	11 (内,子ども1)
実篤に挑戦!筆と墨で絵をかこう(春)		4月20日(土)・ 21日(日)	実篤記念館	40 (内,子ども11)
展示解説 春の特別展「実篤がみた女性たち」	財団職員	令和元年5月10日 (金),6月1日(土)	実篤記念館	31 (内,子ども0)
初夏の自然観察会	富田広氏 (自然観察指導者)	5月11日(土)	実篤公園/ 周辺緑地	15 (内,子ども1)
読書講座「「友情」の杉子像をめぐって」	瀧田浩氏 (二松学舎大学教授)	5月26日(日)	東部公民館	15
作ってみよう!梅ジャム	財団職員	6月8日(土)	実篤記念館/ 東部公民館	16 (内,子ども7)
「友情」おみくじ第一弾 「読書のすゝめ 青春の言葉篇」 配布		7月2日(火)～9月 1日(日)	実篤記念館	*入場者全員に 配布
多摩川流域自治体交流イベント ラリー		7月2日(火)～9月 1日(日)	実篤記念館	1,333
調布市内・博物館スタンプラリー		7月2日(火)～9月 1日(日)	実篤記念館/ 調布市郷土博 物館/深大寺 水車館	配布1319/持参 19/景品交換17
展示解説 夏休み企画「おしえて!武者小路実篤」	財団職員	7月14日(日), 8月9日(金)	実篤記念館	22 (内,子ども2)
夏休み自由研究サポート (ぬりえ・モビール・実篤事典 ・実篤ジグソー・調べ学習)	財団職員	7月20日(土)～ 8月25日(日)	実篤記念館	251 (延べ618件) (*子ども対象)
実篤に挑戦!筆と墨で絵をかこう(夏)		7月27日(土)	実篤記念館	36 (内,子ども19)
《特別編》実篤に挑戦! うちわに筆と墨で絵をかこう	菱沼陽士女氏 (絵画講師)	7月28日(日)	実篤記念館	30 (内,子ども15)
作ってみよう!私だけの本	田尾明敏氏 (NPO法人美術研 究センター理事) / 岡野暢夫氏(製本工 房リーブル)	8月3日(土)・4日 (日),8日(木)	実篤記念館/ 東部公民館	14 (*子ども対象)

親子講座「お気に入りの植物ずかんを作ろう！」	富田広氏 (自然観察指導者)	8月10日(土)	実篤記念館/ 実篤公園	27 (内, 子ども13)
展示解説 秋季展「版画を味わう」-周辺画家とコレクションから-	財団職員	9月15日(日), 10月4日(金)	実篤記念館	10 (内, 子ども0)
「友情」おみくじ 第二弾 「実篤の思いと出会う 祈りの言葉篇」配布		10月26日(土)～ 12月15日(日)	実篤記念館	*入場者全員に 配布
ガイダンス「実篤記念館のボランティアとは」	葛岡敦氏 (市民活動 支援センター職員)	11月2日(土)	実篤記念館	5
ワンコイン講座 「武者小路実篤入門」	財団職員	11月9日(土)	実篤記念館	10
ワンコイン講座 「実篤記念館を知る 活動とバックヤードツアー」	財団職員	11月16日(土)	実篤記念館	9
展示解説 秋の特別展「長與善郎と実篤」	財団職員	11月17日(日), 12月13日(金)	実篤記念館	19 (内, 子ども0)
登録有形文化財一周年記念 講演会「旧武者小路実篤邸・ 仙川の家」	稲葉和也氏 (調布市文化財審議 会会長・建築史家)	11月23日(土・祝)	東部公民館/ 旧実篤邸	33
文学講座「小説「友情」と戯曲「人間万歳」の〈万歳〉をつなぐもの」	寺澤浩樹氏 (文教大学教授)	12月15日(日)	実篤記念館	12
展示解説 企画展「西洋美術を見る眼」	財団職員	令和2年1月10日 (金), 18日(土)	実篤記念館	21 (内, 子ども0)
「友情」おみくじ 第三弾 「読書のすゝめ トキメキの言葉篇」配布		2月1日(土)～ 3月8日(日)	実篤記念館	*入場者全員に 配布
製本講座〈初級編〉第1回	岡野暢夫氏 (製本工房リーブル)	2月6日(木)	北部公民館	14
製本講座〈初級編〉第2回	岡野暢夫氏 (製本工房リーブル)	2月13日(木)	北部公民館	11
展示解説 企画展「読者に届くまで」-自筆原稿・装幀・単行本-	財団職員	2月8日(土), 21日 (金)	実篤記念館	19 (内, 子ども0)
「友情」おみくじ 第四弾 「実篤の思いと出会う 決意の言葉篇」配布		3月14日(土)～4 月19日(日) ※ 3月28日(土) より臨時休館 に伴い休止	実篤記念館	*入場者全員に 配布
親子講座「作ってみよう!植物で布を染める」	松田研二氏 (自然遊びの先生)	3月15日(日)※	実篤公園/ 東部公民館	
展示解説 春季展「新収蔵品展」	財団職員	3月27日(金)※	実篤記念館	

ミュージアム・リンク・ムサシ ノ・スタンプラリー		平成31年3月16日 (土)～令和2年 3月15日(日)	実篤記念館／ 府中市美術館 ／小金井市立 はげの森美術 館	784 景品配布数(クー ポン券31枚・ポ トカード12枚・ ファイル0枚)
団体解説 (予約制)	財団職員	*3月1回中止*	実篤記念館	363 (年間18回)

※ 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため中止

イ 学校教育との連携事業

(7) 学校教育

事業名	開催日	会場	連携・協力団体	参加者 (人)
記念館見学・公園散策 (団体解説)	平成31年4月18日 (木)	実篤記念館／ 実篤公園	白百合女子大学仏文科2年 生	22
公園散策	4月29日(月・祝)	実篤公園	桐朋学園芸術短期大学	7
夏休み事業案内チラシ表紙・ イラスト作成	令和元年5月		調布市立第六中学校美術部	7
公園写生	6月4日(火)	実篤公園	調布市立若葉小学校5年生	111
公園散策	6月4日(火)・5日(水)	実篤公園	桐朋小学校3年生	72
公園散策	6月12日(水)	実篤公園	調布市立若葉小学校2年1 組・3組	80
公園散策	6月19日(水)	実篤公園	調布市立若葉小学校2年2 組・4組	80
公園散策	6月19日(水)	実篤公園	桐朋女子高等学校	13
公園散策	7月3日(水)	実篤公園	桐朋小学校	10
職場体験	7月9日(火)～12日 (金)	実篤記念館	調布市立第四中学校2年生	3
小学校図書館掲示用パネル作 成会議	7月18日(木)	上ノ原小学校 図書室	調布市立上ノ原小学校学校 司書	1 (職員2)
記念館・公園見学	7月25日(木)	実篤記念館／ 実篤公園	調布市立第四中学校特別支 援教室支援員	1
「人間と社会」体験活動 *行事ボランティア	7月27日(土), 8月 6日(火)	実篤記念館	東京都立西高等学校1年生	2
中学生ボランティア	7月28日(日), 8月 6日(火), 14日(水)	実篤記念館	調布市立第四中学校 (希望者)	12
記念館・公園見学	7月30日(火)	実篤記念館／ 実篤公園	横浜市中学校国語研究会	25
東京都公立学校教員中堅教諭 資質向上研修 I	8月6日(火), 20日 (火), 23日(金)	実篤記念館	調布市立若葉小学校	2
東京都公立学校教員中堅教諭 資質向上研修 I	8月7日(水)・8日 (木)・9日(金)	実篤記念館	調布市立柏野小学校	2

東京都公立学校教員中堅教諭 資質向上研修Ⅰ	8月22日(木)・23日 (金), 25日(日)	実篤記念館	調布市立神代中学校	1
職場体験	9月10日(火)～13日 (金)	実篤記念館	調布市立神代中学校2年生	3
調布調べ	9月13日(金)	実篤記念館/ 実篤公園(旧 邸含む)	調布市立第七中学校1年生	6
記念館見学(美術鑑賞授業)	10月8日(火)・9日 (水), 11日(金)	実篤記念館	調布市立若葉小学校4年生	135
公園散策	11月6日(水)	実篤公園	桐朋学園	15
記念館見学・公園散策	11月17日(日)	実篤記念館/ 実篤公園	杉並高校文芸愛好会	5
公園散策	11月20日(水)	実篤公園	桐朋女子高等学校	12
校内パネル展示	12月2日(月)～令和2 年1月16日(木)	第六中学校 図書室	調布市立第六中学校	
学校向け展示パネル制作 (小学校向け新規2枚)	12月			
校内パネル15種 プリントファイル設置	令和2年1月10日(金)	第五中学校/ 調布中学校 図書室	調布市立第五中学校/ 調布中学校	
調布市立中学校教育研究会 国語科教員研修会	1月15日(水)	実篤記念館	調布市立中学校教育研究会	19
校内パネル展示	1月23日(木)～3月5 日(木)	第四中学校 図書室	調布市立第四中学校	
校内パネル展示	1月24日(金)～4月上 旬	上ノ原小学校 図書室	調布市立上ノ原小学校	
校内パネル展示	2月7日(金)～4月上 旬	第八中学校図 書室	調布市立第八中学校	
校内パネル展示	2月14日(金)～4月上 旬	神代中学校図 書室	調布市立神代中学校	
学校休校に対応したツイッ ターハッシュタグ「#おうち時間 で学ぼう」による発信	2月29日(土)～3月31 日(火)	実篤記念館公 式ツイッター アカウント		56件
調布市立第四中学校連携 吹奏楽部のコンサートと茶道 部によるお点前を楽しむ会 プログラム表紙イラスト作成	3月6日(金)		調布市立第四中学校 美術部	
調布市立第四中学校連携 吹奏楽部のコンサートと茶道 部によるお点前を楽しむ会 吹奏楽部コンサート	3月20日(金・祝)※	実篤記念館	調布市立第四中学校 吹奏楽部	
調布市立第四中学校連携 吹奏楽部のコンサートと茶道 部によるお点前を楽しむ会 茶道部お点前	3月20日(金・祝)※	実篤記念館	調布市立第四中学校 茶道部	

※ 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため中止

(イ) 実習生受入

事業名	開催日	会場	受入人数(人)
学芸員実習	令和元年8月2日(金)～9日(金) (休館日を除く7日間)	実篤記念館/ 実篤公園ほか	2

(ウ) 講師派遣

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
特別展「オリンピックと文学者」関連イベント 文学講座「1936、武者小路実篤のヨーロッパ見聞記」	財団職員	令和元年11月21日 (木)	鎌倉文学館	17
令和元年度連続講座第4回 「毎日会って、手紙も書く —武者小路実篤と白樺同人—」	財団職員	12月8日(日)	茨木市立川端康成 文学館	41
多摩らいふ倶楽部 「地元ガイドと歩く 調布の町で武者 小路実篤を偲ぶ」	財団職員	令和2年2月15日 (土)	滝坂小学校/実篤 記念館/実篤公園 /仙川商店街	22
調布市北部公民館芸術鑑賞講座 「画をかくことは美の発見～武者小路 実篤の画をかく喜び」(全2回)	財団職員	3月14日(土), 21日 (土)※	調布市北部公民館 /実篤記念館	

※ 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため中止

ウ ボランティア事業

ボランティア登録者 28人(令和2年3月31日現在)

* 4月24人, 12月末日新規登録5人, 11月登録辞退1人

活動内容	実施回数(回)	活動者(人)	備考
ガイドグループ(ボランティアガイド)	27	87	利用者 173組, 381人
普及事業グループ	掲示作業	8	26
	開催事業補助	7	16
環境整備グループ	植物手入れ	20	50
	開架図書整理	4	14
	防虫対策	4	18
	清掃・見回り	2	3
他館図録PC入力作業	18	21	入力件数 158件
その他(記念館刊行物発送, 連絡会, シュロの 葉バッタ練習, ボランティアガイド審査, ガ イダンス)	22	71	

※ 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため, 令和2年3月1日(日)から3月31日(火)までボランティア活動中止(ただし, 3月19日(木)中庭手入れのみ, 野外活動のため実施)

エ 友の会事業

令和元年度友の会会員数55人(賛助会員:7人, 一般会員:48人)

令和2年3月31日現在

事業内容	内容	発行
友の会ニュース発行	事業や実篤関連情報を提供	年6回(隔月発行)176～181号
賛助会員へ特別展図録・カレンダー送付	賛助会員特典	3回

オ 広報事業

(ア) 広報資料の作成・配布

事業内容	対象	件数
調布市広報課提出(市報原稿, 市ツイッター, 市フェイスブック, 市インスタグラム)	一般	199件
ツイッター独自アカウント	一般	672件
広報リリース作成, 情報提供	新聞社, テレビ局, インターネット情報サイト	74件
取材対応	新聞社, テレビ局, 出版社, インターネット情報サイト	58件
撮影支援事業対応 (調布フィルムコミッション)		0件
事業広報用簡易ポスター作成, 掲示	一般	82件 ※内4件, 事業中止により掲示中止
事業広報用簡易チラシ作成, 配布	一般	2件
夏休み行事案内チラシ作成	市内幼稚園, 保育園, 小・中学生 (*内, 調布市立小学校児童・中学校生徒は全員配布)	1件 (チラシ19, 500枚)
教職員向け博学連携プログラム案内チラシ作成	市内小・中学校教職員, 幼稚園・保育園教職員	1件 (チラシ1, 400枚)
秋の特別展「長與善郎と実篤」ポスター・チラシ作成	一般	1件 (ポスター700枚/ チラシ15, 000枚)
春の特別展「『白樺』創刊110年 文学の道-13年5ヶ月の軌跡-」ポスター・チラシ作成	一般	1件 (ポスター700枚/ チラシ15, 000枚)
発行物発送(展覧会日程・館報・特別展ポスター・チラシ, もっと知りたいNo. 61~63)		2, 035件

(イ) 印刷物編集・刊行事業

資料名	種別	対象	発行	部数	備考
春の特別展「実篤がみた女性たち」パンフレット	図録	一般	平成31年4月	1, 000部	24頁 有料頒布 400円(税別)
解説シート「もっと知りたい 武者小路実篤」No. 61~63	解説シート	一般	令和元年7月	各5, 000部	無料配布
館報『美愛眞』第37号	館報	一般	令和元年9月	3, 000部	無料配布
秋の特別展「長與善郎と実篤」パンフレット	図録	一般	令和元年10月	1, 000部	24頁 有料頒布 450円(税別)
館報『美愛眞』第38号	館報	一般	令和2年3月	3, 000部	無料配布
令和2年度展示案内	展示日程	一般	令和2年3月	20, 000部	無料配布

(ウ) ホームページ

活動内容	対象	件数等
ホームページ (毎月更新・臨時更新) 事業予定, 所蔵品データベース, キッズコーナー, 季節の実篤公園, 理事会議事録, 事業中止・休館	一般	25回 年間アクセス数 2,806,522件

(エ) ぐるっとパス事業

事業名	内容	件数等
ぐるっとパス2019広報	ぐるっとパス2019ポスター・チラシへ情報提供と, 参加館や公共交通機関等で掲示・配布	年間2件
	ぐるっとパスブログ掲載情報提供	毎月1回
	新聞, WEB, 交通広告等での広告掲載	年間10件
	新聞, 雑誌, テレビ, WEB等での取材・タイアップ	年間20件
ぐるっとパス2019利用者	ぐるっとパス2019の利用者数	661人
ぐるっとパス2019販売数	ぐるっとパス2019の窓口販売数	17件
ぐるっとパス2019引換数	ぐるっとパス2019の窓口引換数	3件

(オ) 視察

視察者	実施日	目的	件数等
水戸市議会議長	令和元年5月22日(水)	市議会議長事前打ち合わせ関連	3人
木島平村議会議員	9月8日(日)	姉妹都市施設視察	16人
江戸川区経営企画部企画課	令和2年1月29日(水)	児童文学館開設に向けた施設運営の 情報収集	2人
水戸市	2月14日(金)	ヒカリモの公開状況視察	3人

(3) 資料収集・管理事業

ア 資料収集

資料区分	寄贈(点)	購入(点)	寄託(点)	合計(点)
美術品	142	0	0	142
図書・雑誌・印刷物	423	178	0	601
関連作品・資料	0	0	0	0
原稿	10	5	0	15
書簡	239	0	0	239
写真	424	0	0	424
映像資料	0	※1	0	1
その他資料	25	0	0	25
(総計)	1,263	184	0	1,447

※令和2年3月31日現在の収蔵品点数 63,724点

※調布市美術作品等収集委員会開催(令和元年10月29日)

※映像制作「新しき村の日々 100年の先へ」(9分) 令和2年3月

イ 資料管理

種別	件数	点数	主な利用内容	期間
作品・資料貸出	5件	38点	調布市郷土博物館 企画展「お米にまつわる調布ものごたり」(会期：令和元年6月1日(土)～9月1日(日)) 計4点 武者小路実篤「一人の男」原稿 240章2点, 250章2点	令和元年5月28日(火)～9月5日(木)
			福島県立美術館・三重県立美術館・神奈川県立近代美術館 「生誕120年・没後100年 関根正二展」(会期：令和元年9月14日(土)～11月10日(日)／11月23日(土・祝)～令和2年1月19日(日)／2月1日(土)～3月22日(日)) 計9点 河野通勢「河岸の柳」ほか素描	令和元年9月6日(金)～令和2年3月25日(水)
			鎌倉文学館 特別展「オリンピックと文学者」(会期：令和元年10月6日(日)～12月15日(日)) 計8点 武者小路実篤「一人の男」125章原稿, ベルリンより家族宛絵葉書ほか	令和元年9月27日(金)～12月26日(木)
			館林市教育委員会 田山花袋記念文学館特別展「城沼がはぐくんだ花袋の文学-「神秘」と「再生」の物語-」(会期：令和元年10月12日(土)～12月1日(日)) 計15点 武者小路実篤「かちかち山と花咲翁」原稿, 著書『我孫子より』ほか	令和元年10月9日(水)～12月12日(木)
			日本近代文学館2019年度冬季企画展「詩のありかに触れるささやかな試み」(会期：令和元年11月30日(土)～令和2年2月22日(土)) 計2点 武者小路実篤自作詩朗読音源「トビアスの帰」「歓喜雀躍」	令和元年11月20日(水)～令和2年3月28日(土)
作品・資料返却	4件	36点	調布市郷土博物館 企画展「お米にまつわる調布ものごたり」(会期：令和元年6月1日(土)～9月1日(日))計4点(武者小路実篤「一人の男」原稿 240章2点, 250章2点)	令和元年5月28日(火)～9月5日(木)
			館林市教育委員会 田山花袋記念文学館特別展「城沼がはぐくんだ花袋の文学-「神秘」と「再生」の物語-」(会期：令和元年10月12日(土)～12月1日(日)) 計15点 武者小路実篤「かちかち山と花咲翁」原稿, 著書『我孫子より』ほか	令和元年10月9日(水)～12月12日(木)
			鎌倉文学館 特別展「オリンピックと文学者」(会期：令和元年10月6日(日)～12月15日(日)) 計8点 武者小路実篤「一人の男」125章原稿, ベルリンより家族宛絵葉書ほか	令和元年9月27日(金)～12月26日(木)
			福島県立美術館・三重県立美術館・神奈川県立近代美術館 「生誕120年・没後100年 関根正二展」(会期：令和元年9月14日(土)～11月10日(日)／11月23日(土・祝)～令和2年1月19日(日)／2月1日(土)～3月22日(日)) 計9点 河野通勢「河岸の柳」ほか素描 ※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、3月4日(水)より神奈川県立近代美術館休館に伴い終了	令和元年9月6日(金)～令和2年3月25日(水)

写真資料貸出	42件	58点	<p>朝日新聞「マリオン」 油彩画1点／新聞編集センターフリーペーパー「定年時代」 油彩画1点／国際文字文化検定協会『文字文化を先人に学ぶ 文字だ！第37号』 淡彩画1点／日本絵手紙協会『月刊絵手紙』 淡彩画1点／大塚国際美術館 グッズ5件(カレンダー・チョコ・ピンバッジ・クリアファイル・ポストカード) ゴッホ「向日葵」1点／調布市郷土博物館 企画展「お米にまつわる調布ものがたり」 肖像写真2点／オフィス J. B 筑摩書房『消えた名画』 ゴッホ「向日葵」1点／ゴッホ「向日葵」の前で山本顧弥太と 2点／オフィス J. B 筑摩書房『消えた名画』『白樺』ロダン号 1点／えすと 日本テレビ「世界一受けたい授業」 ゴッホ「向日葵」1点／読売新聞文化事業部「ロンドン・ナショナル・ギャラリー展」プレスリリース ゴッホ「向日葵」1点／教育出版『中学書写』教科書 野菜図「君は君」1点／リクルート住まいカンパニー「SUUMO新築マンション」 肖像写真2点／明治図書出版「小学校社会テスト6年生」 館内バリアフリー施設状況写真1点／青葉図書「社会科資料集6年生」 館内バリアフリー施設状況写真1点／青葉図書「社会科資料集6年生 教師用付録サポートROM」 館内バリアフリー施設状況写真1点／鎌倉文学館 特別展「オリンピックと文学者」図録 原稿1点／田山花袋記念文学館 特別展「城沼がはぐくんだ花袋の文学」 展示パネルおよび印刷物 原稿・図書・雑誌7点／フジテレビジョン第二制作室 フジテレビ「もしもツアーズ」 ゴッホ「向日葵」の前で山本顧弥太と 写真1点／日テレアックスオン 日本テレビ「東京暇人」 ゴッホ「向日葵」1点、日経BP『日経トレンドィ』「おとなのOFF 2020年見逃せない美術展」 ゴッホ「向日葵」1点／東京新聞 企画展「西洋美術を見る眼」取材記事用 マティス書簡ほか2点／エニイクリエイティブ『大塚薬報』2020年4月号 柳宗悦特集 写真2点／伊藤総研「ロンドン・ナショナル・ギャラリー展」美術館展示タブロイド冊子 ゴッホ「向日葵」の前で山本顧弥太と 写真1点／読売新聞東京本社 大塚国際美術館内撮影ブース拡大出力 ゴッホ「向日葵」1点／読売新聞東京本社 GINZASIX内イベント映像 ゴッホ「向日葵」1点／東京藝術大学COI拠点 高精細複製画製作 ゴッホ「向日葵」の前で山本顧弥太と 写真1点／大塚国際美術館 ミュージアムグッズピンバッジ製作 ゴッホ「向日葵」1点／タミワオフィス「ロンドン・ナショナル・ギャラリー展」 展覧会ガイドブック(朝日新聞出版社発行) ゴッホ「向日葵」1点／日テレアッ</p>
--------	-----	-----	--

			クスオン「世界一受けたい授業」ゴッホ「向日葵」1点/戎光祥出版 山口直孝編『漢字と近代文学』『論語私感』表紙1点/光文社『女性自身』ゴッホ「向日葵」1点/東阪企画 BS日テレ『ぶらぶら美術・博物館』ゴッホ「向日葵」1点/黒潮社 雑誌『新しき村』4月号 実篤公園上の池風景1点/そごう美術館「東京藝術大学スーパークローン文化財 謎解き『ゴッホと文化財』展 つくる文化∞つなぐ文化」広報・教育普及・作品解説 ゴッホ「向日葵」・ゴッホ「向日葵」の前で山本願弥太とほか3点/朝日新聞 東京版ぶらりふらり 仙川の庭で安子夫人と実篤(肖像写真)ほか3点/清流出版 月刊誌『清流』シリーズ(個人ミュージアム訪問) 武者小路実篤「冬瓜と南瓜」(淡彩画)・「真理先生」原稿ほか7点	
特別撮影	4件	8点	講談社『週刊現代』遺言状1点/日経映像 NHK-Eテレ「日曜美術館・岸田劉生」雑誌・肖像写真3点/日経映像 NHK-Eテレ「日曜美術館・岸田劉生」(再放送)雑誌・肖像写真3点/東京藝術大学COI拠点 高精細複製画製作 ゴッホ「向日葵」1点	
美術作品資料番号確認		23点		令和元年6月12日(水)
美術作品等収集基金購入作品確認		258件		令和元年7月2日(火)~12日(金)

(4) 資料整理・保存事業

ア 整理・保存

作業区分	内容	作業件数	備考
温湿度管理	温湿度計チェック(数値確認)	毎日	地下収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台, 地下収蔵庫前室1台, 二階収蔵庫2台, 二階展示準備室1台, 展示室5台, 小展示コーナー1台, 閲覧室1台, 休憩コーナー1台
	温湿度計データ吸い上げ(展示替え時)	7回	展示室4台, 小展示コーナー1台, 二階収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台
加湿器	加湿器清掃	5回	加湿器1台
加湿器管理	加湿器タンク給水	適宜	展示室3台 *稼働: 4~6月, 11~3月
		適宜	小展示コーナー2台
除湿器管理	除湿器タンク排水	適宜	展示室2台
	産業用除湿機稼働	適宜	地下収蔵庫外周2台
		適宜	フィルム収蔵庫1台
		適宜	機械室1台
ケース清掃	クロス拭き	毎日	
ケース清掃用クロス洗濯	クロス洗濯	48回	

2階収蔵庫内空調環境改善	サーキュレーター設置	24時間稼働	※6月22日(土)設置,稼働
収蔵庫燻蒸に伴う作業	閲覧室開架図書の新収蔵庫収納及び終了後の再配架	1,345冊	
	地下書庫・2階収蔵庫 箱開け及び終了後の箱閉め		
	2階収蔵庫作品・資料配置変え	200点	
図書資料現物確認	データベースの配架欄と現物の配架場所の照合	250件	
美術作品資料番号確認	美術作品資料番号確認	23点	
武者小路知行氏所蔵ラグビー資料整理	武者小路知行氏所蔵ラグビー資料整理	14点	
逐次刊行物現物確認	データベースの配架欄と現物の配架場所の照合	1,590件	
資料撮影	秋の特別展開連資料,新収蔵資料	88件	
図書計測(保存箱作成準備)	図書計測	100点	
図書保存箱ラベル校正	ラベル校正	100件	
図書を保存箱へ収納		100件	
資料撮影	春の特別展開連資料,新収蔵資料	107件	

イ 所蔵作品・資料等の修復,複製制作等

作業区分	内容	作業件数	備考
修復	所蔵作品修復(武者小路実篤 油彩「静物」「女子夫人像」,淡彩「野菜と果実」「酸漿と南瓜」)	書画4点	令和元年5月完了
資料複製	武者小路実篤原稿「欧米旅行日記」(令和元年度調布市美術作品等取得基金購入資料)	1点3箇所	令和2年3月完了

ウ 収蔵品データベースの充実

作業区分	内容	作業件数
収蔵品データベース データ整備	収蔵品データベース(データの追加,修正作業)	資料2,932件 (新規433件/修正602件/2件に分割1件/重複削除1件/配架欄入力1,839件/遡及入力56件)
収蔵品データベース登録件数	令和2年3月末データベース登録件数	41,215件
画像デジタル化	写真フィルムデジタル化作業	300件
収蔵品データベース利用件数	令和元年度データベース利用件数	3,255,817件

エ 文化財レスキュー

場所	内容	日程	参加人数
川崎市市民ミュージアム	全国美術館会議からの要請により,令和元年10月12日(土)に上陸した台風19号により浸水被害を受けた収蔵品(主に美術品)の救出,保護作業。	令和元年11月14日(木)・15日(金),27日(水),12月3日(火),5日(木),12日(木),令和2年1月22日(水),2月26日(水)	延べ19人

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

(ア)一般閲覧

月	開室日数	利用者数 (人)			レファレンス受付件数 (件)		
		室利用者	情報提供システム	収蔵品検索システム	カウンター受付	電話, Eメール等受付	小計
4月	22	256	97	9	77	26	103
5月	22	402	127	7	92	15	107
6月	15	233	84	7	59	18	77
7月	21	269	※ 88	8	77	16	93
8月	21	272	※ 67	26	71	16	87
9月	21	292	117	6	50	12	62
10月	23	172	75	9	55	5	60
11月	21	325	111	5	79	11	90
12月	20	196	58	6	66	9	75
1月	21	283	96	7	77	10	87
2月	20	331	106	0	96	4	100
3月	※ 19	209	73	6	74	19	93
計	246	3,240	1,099	96	873	161	1,034
前年	260	4,240	1,499	183	1,055	198	1,253

※令和元年7月27日(土)・28日(日)は、情報提供システムを展示室へ移設したためカウント不能

※令和元年8月の情報提供システム利用者数は、6日(火)から21日(水)まで展示室へ移設したためカウント不能

※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、令和2年3月28日(土)から3月31日(火)まで臨時休館

(イ)特別閲覧

閲覧件数	調査目的	日時	内容
5件(10回)	展示準備	令和元年5月15日(水)	河野通勢素描9点 福島県立美術館・三重県立美術館・神奈川近代美術館葉山 企画展「生誕120年・没後100年 関根正二展」関連
	研究 特別展準備	7月2日(火)	武者小路実篤ベルリンオリンピック観戦関連資料 9点 鎌倉文学館秋季特別展「オリンピックと文学者」関連
	研究 特別展準備	8月28日(水)	田山花袋記念文学館特別展「城沼がはぐくんだ花袋の文学－「神秘」と「再生」の物語－」関連資料 20点
	研究 高精細複製 画製作準備	令和2年1月16日(木)	白樺社発行『セザンヌゴッホ画集』ゴッホ「向日葵」1点
	論文研究	3月17日(火)・18日(水) 、20日(金・祝)・21日 (土)・22日(日), 24日 (火)	河野通勢資料:「項羽と劉邦」挿絵下図18点・油彩画1点・ 日記等7点・図書15点・原稿7点 計48点

イ 情報公開事業

事業区分	事業内容	実施時期
情報提供システムの運用	コンテンツの充実, 機器の保守管理, 運用促進	随時

(6) 調査・研究事業

調査名	調査日程	調査内容	調査場所	点数等
久保義信氏所蔵資料整理	令和元年5月1日(水)～9日(木)	状態チェック, クリーニング, 養生, 額等応急補修ほか	実篤記念館	88点
	6月4日(火)～9日(日)	状態チェック, クリーニング, 養生, 額等応急補修ほか		21点
	6月12日(水)～30日(日)	リスト作成		105件 (116点)
夏休み企画「おしえて! 武者小路実篤」展示資料調査	6月1日(土)～21日(金)	原稿10点, 美術品10点, 書簡13点, その他(文化勲章ほか)6点	実篤記念館	39点
野口達雄氏所蔵資料整理	6月6日(木)～9日(日)	状態チェック, クリーニング, 養生, 額等応急補修ほか	実篤記念館	7点
	6月12日(水)～30日(日)	リスト作成		16件 (16点)
武者小路実篤美術評論関係資料	6月15日(土)	『武者小路実篤全集』12巻・13巻	府中市立中央図書館	2冊
実篤原作映画化作品資料調査	6月18日(火)	シナリオ・脚本等12点	国立映画アーカイブ 図書室	12点
秋の特別展「長與善郎と実篤」資料調査	7月4日(木)	武者小路実篤原稿1点, 長與善郎原稿2点・日記3点	日本近代文学館	6点
	8月1日(木)～4日(日)	未整理書画稿40点・落款26点リスト化, 書(まくり)5点・書簡150点確認, リスト修正	実篤記念館	221点
	9月18日(水)～20日(金)	原稿再調査83点, 図書確認70点		153点
	9月18日(水)～29日(日)	写真複写21点		21点
	10月2日(水)	写真内容・日付調査(学習院アーカイブズへ問い合わせ)		1点
	10月18日(金)	雑誌1点(実篤「或る男」雑誌掲載ページ)	神奈川近代文学館	1点
「友情」100年関連資料調査	7月4日(木)	「友情」新聞連載切り抜き1点	日本近代文学館	1点
令和2年度オリンピック関連展示資料調査		武者小路実篤原稿1点		1点

企画展「読者に届くまで」 資料調査	7月10日(水)	「母と子」新聞連載切り抜き1点	実篤記念館	1点
	10月11日(金) ～14日(月・祝)	河野通勢旧蔵和本10点, 実篤原稿10点		20点
	11月10日(日)	雑誌, 写真チェック		20点
	12月24日(火) ～27日(金)	原稿10点, 挿絵原画5点, 雑誌5点		20点
	令和2年1月15日(水)～18日(土), 22日(水)～26日(日)	原稿30点, 図書30点, 美術品30点		90点
	1月29日(水)	図書2点	神奈川近代文学館	2点
令和2年度オリンピック 関連展示資料調査	令和元年7月11日(木)	実篤欧米旅行土産絵葉書9点	実篤記念館	9点
長與善郎関連資料調査 (長與家より借用)	7月21日(日)～ 31日(水)	未整理書画稿40点, 落款26点, 画帖11点, スケッチブック3点, 芳名帳1点	実篤記念館	81点
	8月24日(土)	額装絵画8点, 軸装書1点		9点
	9月12日(木)～ 18日(水)	アルバム3冊, プリント21枚		24点
秋季展「版画を味わう」 資料調査	8月20日(火)～ 30日(金)	美術品60点, 図書資料20点, 書簡20点, 原稿2点	実篤記念館	102点
ラグビー史資料調査	8月28日(水)	1971年イングランド戦写真2点	実篤記念館	2点
		新聞記事6件	調布市立中央図書館	6件
久保義信氏所蔵資料 寄贈手続きに伴う調査	10月1日(火)～ 31日(木)	美術品等120点, 書簡等250点	実篤記念館	370点
	10月1日(火)～ 30日(水)	図書ほか258点		258点
	11月3日(日)～ 7日(木)	図書・雑誌等リスト作成, 副本チェック		92点
美術作品等収集委員会提案資料調査	10月1日(火)～ 12日(土)	実篤原稿4点, 日記1件(5冊・2枚)	実篤記念館	5件
中村紀久夫氏所蔵資料 寄贈手続きに伴う調査	10月1日(火)～ 12日(土)	実篤書3点, 中村紀久夫油彩画13点, 写真402点	実篤記念館	418件
企画展「西洋美術を見る 眼」展示準備	11月1日(金)～ 30日(土)	原稿・書簡・複製美術品・絵画 関連作品・資料のチェック	実篤記念館	200点
	12月1日(日)～ 20日(金)	原稿40点, 書画10点, 複製画・ 絵葉書200点, 雑誌20点, 図書20 点, 写真15点		305点
令和2年度春の特別展 「『白樺』創刊110年 文学の道」資料調査	12月19日(木)	原稿5点, 書簡3点, 書画5点, 自 筆資料4点, 印刷物11点	日本近代文学館	28点
	12月26日(木)	原稿5点, 書画3点, 自筆資料8点, 印刷物6点	神奈川近代文学館	22点

	令和2年1月4日 (土)～31日 (金)	原稿10点, 図書20点, 雑誌50点	実篤記念館	80点
	1月29日(水)	自筆資料1点, スケッチ2点, 印刷物11点, 雑誌15点	神奈川近代文学館	29点
		図書1点, スケッチ1点	鎌倉文学館	2点
	2月12日(水)～ 21日(金)	図書30点, 雑誌50点, 印刷物10点	実篤記念館	90点
	3月1日(日)～ 31日(火)	書簡20点, 図書20点, 雑誌30点		70点
武者小路実篤著書書誌 確認	1月29日(水)	図書2点	神奈川近代文学館	2点
春季展「新収蔵品展」 資料調査	2月1日(土)～ 29日(土)	平成28年度～令和元年度に新収蔵となった資料を総リスト化	実篤記念館	781点
	3月1日(日)～ 13日(金)	平成28年度～令和元年度寄贈・購入作品・資料		50点
書簡翻刻	3月1日(日)～ 31日(火)	武者小路実篤宛て書簡25点, 長與善郎宛て書簡15点	実篤記念館	40点
寄贈資料のデータベース 登録に伴う調査	3月7日(土)～ 28日(土)	淡彩・墨画30点, 書30点, 油彩画5点, 素描7点, 書簡3点 (計測・読み下し)	実篤記念館	75点
武者小路実篤直筆資料読み下し	3月31日(火)	書4点	実篤記念館	4点

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

事業内容	制作時期	制作数	備考
複製色紙 野菜図「君は君」, バラ「共に咲く喜び」新規制作	令和元年7月	計600枚	
トートバック (ベージュ) 追加制作	9月	150枚	市政功労表彰記念品ほか
手拭ハンカチ (紫) 追加制作	10月	107枚	市政功労表彰記念品ほか
定番チョコレート 追加制作	10月	1,200個	野菜図「君は君」デザイン
手拭 (新色1種・青緑) 新規制作	12月	50枚	
手拭ハンカチ (新色1種・青緑) 新規制作	12月	150枚	
限定チョコレート 新規制作	12月	3,600個	バラ「共に咲く喜び」デザイン
ミュージアムショップリニューアル	令和元年12月	陳列棚1台 移動台1台	

イ 自主事業

事業名	講師・出演	開催日	会場	参加者(人)
観梅のつどい コンサート	桐朋学園大学音楽学 部学生	令和2年2月22日 (土) ※	実篤記念館	
観梅のつどい ギャラリートーク	財団職員	2月22日(土) ※	実篤記念館	
公開ワークショップ「朗読で 感じる実篤」	河崎早春氏(朗読家・ 俳優)	3月7日(土) ※	仙川ふれあいの 家	
調布市立第四中学校連携 「吹奏楽部のコンサートと茶 道部によるお点前を楽しむ会」 吹奏楽部コンサート	調布市立第四中学校 吹奏楽部	3月20日(金・祝) ※	実篤記念館	
調布市立第四中学校連携 「吹奏楽部のコンサートと茶 道部によるお点前を楽しむ会」 茶道部お点前	調布市立第四中学校 茶道部	3月20日(金・祝) ※	実篤記念館	

※ 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため中止

ウ 広告

事業名	場所	期間	件数
案内広告の掲示	仙川駅改札出口 ナビタ	平成31年4月1日(月)～令和2年3月31日(火)	1件

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤記念館施設管理運営 業務	平成31年4月1日(月)～令和2年3月31日(火)	利用者総数 8,344人	開館日数 296日

※ 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、令和2年3月28日(土)から3月31日(火)まで臨時休館

イ 実篤公園日常管理

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤公園日常管理業務	平成31年4月1日(月)～令和2年3月31日(火)	利用者総数 24,973人	開園日数 307日
旧実篤邸公開業務	平成31年4月1日(月)～令和2年3月31日(火)	利用者総数 3,352人	公開日数 104日

※ 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、令和2年3月28日(土)から3月31日(火)まで旧実篤邸公開中止

3 令和元年度 調布市武者小路実篤記念館利用状況

実篤記念館利用者数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

記念館開館日数 296日
 公園開園日数 307日
 旧邸公開日数 104日

月	記念館(人)											公園(人)			合計	旧邸公開日(人)	
	大人						子ども					小計	大人	子ども			小計
	有料一般	有料割引	65才以上	その他	ぐるっとバス	計	有料一般	有料割引	その他	計	計						
4	419	17	46	118	30	630	17	0	18	35	665	1,920	767	2,687	3,352	353	
5	565	7	53	131	105	861	22	0	31	53	914	2,165	904	3,069	3,983	489	
6	159	93	37	57	56	402	5	1	44	50	452	1,559	751	2,310	2,762	238	
小計	1,143	117	136	306	191	1,893	44	1	93	138	2,031	5,644	2,422	8,066	10,097	1,080	
7	377	2	24	118	51	572	62	0	60	122	694	1,092	368	1,460	2,154	203	
8	427	4	26	129	43	629	138	0	101	239	868	907	292	1,199	2,067	207	
9	314	15	27	126	65	547	14	0	41	55	602	1,118	268	1,386	1,988	318	
小計	1,118	21	77	373	159	1,748	214	0	202	416	2,164	3,117	928	4,045	6,209	728	
10	152	67	24	106	46	395	1	0	140	141	536	1,002	355	1,357	1,893	105	
11	495	8	48	183	74	808	7	0	32	39	847	1,814	529	2,343	3,190	373	
12	230	55	26	179	36	526	7	5	35	47	573	1,416	521	1,937	2,510	238	
小計	877	130	98	468	156	1,729	15	5	207	227	1,956	4,232	1,405	5,637	7,593	716	
1	362	39	228	185	54	868	13	0	16	29	897	1,468	468	1,936	2,833	219	
2	456	6	61	164	57	744	9	0	33	42	786	1,824	745	2,569	3,355	380	
3	227	32	31	120	44	454	12	0	44	56	510	1,785	935	2,720	3,230	229	
小計	1,045	77	320	469	155	2,066	34	0	93	127	2,193	5,077	2,148	7,225	9,418	828	
合計	4,183	345	631	1,616	661	7,436	307	6	595	908	8,344	18,070	6,903	24,973	33,317	3,352	
前年度合計	5,774	323	591	1,550	644	8,882	305	4	704	1,013	9,895	21,029	7,460	28,489	38,384	4,109	
増減	△ 1,591	22	40	66	17	△ 1,446	2	2	△ 109	△ 105	△ 1,551	△ 2,959	△ 557	△ 3,516	△ 5,067	△ 757	
前年度比(%)	△ 27.6	6.8	6.8	4.3	2.6	△ 16.3	0.7	50.0	△ 15.5	△ 10.4	△ 15.7	△ 14.1	△ 7.5	△ 12.3	△ 13.2	△ 18.4	

4 役員・会議に関する事項

(1) 役員名簿（令和2年3月31日現在）

ア 理事及び監事

役員名	氏 名
理事長	武者小路 知行
常務理事	大 木 正 勝
理事	柏 原 公 毅
理事	岩 本 宏 樹
理事	安 本 登喜子
理事	濱 嶋 稔
監事	新 井 七 吾
監事	源 後 哲 郎

イ 評議員

氏 名
武者小路 信和
浅 井 京 子
瀧 田 浩
小 西 聡
齋 田 文 雄

(2) 会議の開催

ア 理事会

開催年月日	件 名	議決結果
令和元年5月10日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定時評議員会に提出する理事候補者について 平成30年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について 平成30年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算の承認について 令和元年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について 	<p>可決</p> <p>承認</p> <p>承認</p> <p>報告</p>
令和元年5月10日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事長の選定について 	可決
令和2年3月26日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について 令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について 	<p>承認</p> <p>承認</p>

イ 評議員会

開催年月日	件 名	議決結果
令和元年5月10日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> 議事録署名人の選出について 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館理事の選任について 	<p>可決</p> <p>可決</p>

令和2年3月26日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について 	承認
	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算の承認について 	承認
	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について 	報告
	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録署名人の選出について 	可決
	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について 	承認
	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について 	承認

収 支 計 算 書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

1 一般会計

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

大	科 目 中	予算額	決算額	差異	備考
1	補助金等収入	88,378,000	88,378,000	0	
	1 人件費補助金収入	78,345,000	78,345,000	0	
	2 事務費補助金収入	10,033,000	10,033,000	0	
2	指定管理料収入	30,852,000	30,852,000	0	
	1 指定管理料	30,852,000	30,852,000	0	
3	受託事業収入	6,792,000	6,786,000	6,000	
	1 受託事業（実篤公園日常管理）	6,786,000	6,786,000	0	
	2 受託事業（展覧会受託）	6,000	0	6,000	
4	利用料金収入	1,300,000	1,122,811	177,189	
	1 利用料	1,100,000	958,100	141,900	
	2 頒布料	200,000	164,711	35,289	
5	諸収入	351,000	410,891	△ 59,891	
	1 事業参加費	100,000	92,290	7,710	
	2 友の会会費	100,000	81,000	19,000	
	3 雑収入	150,000	237,161	△ 87,161	
	4 利子収入	1,000	440	560	
	5 繰入金	0	0	0	
	事業活動収入計 (A)	127,673,000	127,549,702	123,298	

(事業活動支出)

(単位：円)

大	科 目 中	予算額	決算額	差異	備考
1	管理費支出	88,378,000	85,050,467	3,327,533	
	1 人件費支出	78,345,000	75,791,299	2,553,701	
	職員給料	26,670,000	26,527,680	142,320	
	職員諸手当	20,503,000	19,671,524	831,476	
	嘱託報酬	10,016,000	9,874,602	141,398	
	臨時職員給料	7,610,000	7,510,950	99,050	
	臨時職員諸手当	345,000	184,743	160,257	
	社会保険料支出	10,964,000	9,860,416	1,103,584	
	福利厚生費	98,000	96,954	1,046	
	負担金	1,804,000	1,803,500	500	
	旅費	335,000	260,930	74,070	
	2 事務費支出	10,033,000	9,259,168	773,832	
	報酬	1,020,000	1,005,000	15,000	
	交際費	30,000	5,400	24,600	
	需用費	1,015,000	1,004,713	10,287	
	役務費	1,909,000	1,803,492	105,508	
	委託料	2,384,000	2,356,302	27,698	
	使用料及び賃借料	2,570,000	2,446,738	123,262	
	負担金	348,000	142,320	205,680	
	資料購入費	400,000	399,938	62	
	公租公課	287,000	25,265	261,735	
	繰出金	70,000	70,000	0	
2	事業費支出	17,053,000	16,837,373	215,627	
	1 普及促進事業費支出	11,990,000	11,862,044	127,956	
	報償費	388,000	360,648	27,352	
	一般需用費	3,962,000	3,951,552	10,448	
	役務費	2,454,000	2,364,319	89,681	
	委託料	4,869,000	4,868,680	320	
	使用料及び賃借料	317,000	316,845	155	

2	資料管理事業費支出	1,666,000	1,613,751	52,249	
	一般需用費	639,000	623,870	15,130	
	役務費	15,000	5,317	9,683	
	委託料	1,012,000	984,564	27,436	
3	情報提供システム事業費支出	3,391,000	3,361,578	29,422	
	一般需用費	1,000	0	1,000	
	委託料	1,400,000	1,399,750	250	
	使用料及び賃借料	1,990,000	1,961,828	28,172	
4	受託事業支出	6,000	0	6,000	
	報償費	1,000	0	1,000	
	一般需用費	1,000	0	1,000	
	役務費	1,000	0	1,000	
	委託料	1,000	0	1,000	
	使用料及び賃借料	1,000	0	1,000	
	旅費	1,000	0	1,000	
3	施設管理費支出	22,192,000	22,114,550	77,450	
1	施設管理運営事業費	15,406,000	15,398,098	7,902	
	需用費	7,537,000	7,536,274	726	
	役務費	367,000	363,598	3,402	
	委託料	6,770,000	6,769,262	738	
	使用料及び賃借料	732,000	728,964	3,036	
2	実篤公園管理事業費	6,786,000	6,716,452	69,548	
	委託料	6,786,000	6,716,452	69,548	
	事業活動支出計 (B)	127,623,000	124,002,390	3,620,610	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	50,000	3,547,312	△ 3,497,312	

II 投資活動収支の部
(投資活動支出)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	投資活動収入	0	0	0	
2	投資活動支出	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部
(財務活動支出)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	財務活動収入	0	0	0	
2	財務活動支出	0	3,547,312	△ 3,547,312	
1	返還金	0	3,547,312	△ 3,547,312	
	財務活動収支差額 (E)	0	△ 3,547,312	3,547,312	

IV 予備費支出

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	予備費支出 (F)	50,000	0	50,000	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	
	次期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	

2 特別会計

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業収入	6,982,000	4,426,351	2,555,649	
	1 自主事業収入	50,000	0	50,000	
	2 物品販売事業収入	6,450,000	4,074,021	2,375,979	
	3 諸収入	480,000	352,307	127,693	
	4 利子収入	1,000	23	977	
	5 繰入金	1,000	0	1,000	
	事業活動収入計 (A)	6,982,000	4,426,351	2,555,649	

(事業活動支出)

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業費支出	6,982,000	3,868,960	3,113,040	
	1 積立金支出	10,000	0	10,000	
	2 物品販売事業費支出	5,932,000	3,606,317	2,325,683	
	消耗品費	150,000	76,929	73,071	
	商品仕入費	4,582,000	2,917,531	1,664,469	
	著作権使用料	150,000	145,501	4,499	
	役務費	150,000	73,369	76,631	
	委託料	320,000	196,185	123,815	
	広告宣伝費	180,000	64,800	115,200	
	公租公課	400,000	132,002	267,998	
	3 自主事業費	1,040,000	262,643	777,357	
	事業活動支出計 (B)	6,982,000	3,868,960	3,113,040	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	0	557,391	△ 557,391	

II 投資活動収支の部

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
1	投資活動支出				
	1 固定資産取得支出	1,000,000	929,500	70,500	
	什器備品購入支出	1,000,000	929,500	70,500	
	投資活動支出計	1,000,000	929,500	70,500	
	投資活動収支差額 (D)	△ 1,000,000	△ 929,500	△ 70,500	

III 財務活動収支の部

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
	1 財務活動支出	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

IV 予備費支出

(単位：円)

科目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	0	0	0	
	当期収支差額 (G) 《C+D+E-F》	△ 1,000,000	△ 372,109	△ 627,891	
	前期繰越収支差額 (H)	2,833,000	3,402,960	△ 569,960	
	次期繰越収支差額 (G+H)	1,833,000	3,030,851	△ 1,197,851	

令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
正味財産増減計算書
 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

事業全体

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
1 経常収益				
補助金等	88,378,000	86,505,000	1,873,000	
人件費補助金収入	78,345,000	76,337,000	2,008,000	
事務費補助金収入	10,033,000	10,168,000	△ 135,000	
指定管理料	30,852,000	28,095,000	2,757,000	
指定管理料	30,852,000	28,095,000	2,757,000	
受託事業収入	6,786,000	6,552,000	234,000	
受託事業（実篤公園日常管理）	6,786,000	6,552,000	234,000	
受託事業（展覧会受託）	0	0	0	
利用料金収入	1,122,811	1,764,840	△ 642,029	
利用料	958,100	1,217,800	△ 259,700	
頒布料	164,711	547,040	△ 382,329	
諸収入	410,891	831,364	△ 420,473	
事業参加費	92,290	89,164	3,126	
友の会会費	81,000	111,000	△ 30,000	
雑収入	237,161	630,640	△ 393,479	
利子収入	440	560	△ 120	
繰入金	0	0	0	
自主事業収入	4,426,351	5,679,630	△ 1,253,279	
自主事業収入	0	5,100	△ 5,100	
物品販売事業収入	4,074,021	5,184,922	△ 1,110,901	
諸収入	352,307	489,569	△ 137,262	
利子収入	23	39	△ 16	
繰入金	0	0	0	
経常収益計（A）	131,976,053	129,427,834	2,548,219	
2 経常費用				
管理費	85,050,467	83,200,336	1,850,131	
人件費	75,791,299	73,689,073	2,102,226	
職員給料	26,527,680	25,900,080	627,600	
職員諸手当	19,671,524	18,789,347	882,177	
嘱託報酬	9,874,602	9,405,658	468,944	
臨時職員給料	7,510,950	7,488,810	22,140	
臨時職員諸手当	184,743	266,290	△ 81,547	
社会保険料支出	9,860,416	9,820,116	40,300	
福利厚生費	96,954	92,154	4,800	
負担金	1,803,500	1,803,500	0	
旅費	260,930	123,118	137,812	
事務費	9,259,168	9,511,263	△ 252,095	
報酬	1,005,000	1,020,000	△ 15,000	
交際費	5,400	5,400	0	
需用費	1,004,713	1,094,247	△ 89,534	
役務費	1,803,492	1,810,753	△ 7,261	
委託料	2,356,302	2,318,760	37,542	
使用料及び賃借料	2,446,738	2,487,228	△ 40,490	
負担金	142,320	141,400	920	
資料購入費	399,938	399,993	△ 55	
公租公課	25,265	163,482	△ 138,217	
繰出金	70,000	70,000	0	
事業費	16,837,373	16,294,518	542,855	
普及促進事業費	11,862,044	11,324,053	537,991	
報償費	360,648	427,000	△ 66,352	
一般需用費	3,951,552	3,747,446	204,106	
役務費	2,364,319	2,234,468	129,851	
委託料	4,868,680	4,860,404	8,276	
使用料及び賃借料	316,845	54,735	262,110	
資料管理事業費	1,613,751	1,645,298	△ 31,547	
一般需用費	623,870	637,126	△ 13,256	
役務費	5,317	972	4,345	
委託料	984,564	1,007,200	△ 22,636	

情報提供システム事業費	3,361,578	3,325,167	36,411
一般需用費	0	891	△ 891
委託料	1,399,750	1,368,360	31,390
使用料及び賃借料	1,961,828	1,955,916	5,912
受託事業費（展覧会受託）	0	0	0
報償費	0	0	0
一般需用費	0	0	0
役務費	0	0	0
委託料	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0
旅費	0	0	0
施設管理費	22,114,550	20,285,349	1,829,201
施設管理運営事業費	15,398,098	13,789,733	1,608,365
需用費	7,536,274	8,308,663	△ 772,389
役務費	363,598	356,013	7,585
委託料	6,769,262	4,396,573	2,372,689
使用料及び賃借料	728,964	728,484	480
実篤公園管理事業費	6,716,452	6,495,616	220,836
委託料	6,716,452	6,495,616	220,836
自主事業費	4,265,885	5,454,574	△ 1,188,689
積立金	0	0	0
物品販売事業費	4,003,242	4,954,896	△ 951,654
消耗品費	76,929	66,037	10,892
商品仕入費	2,917,531	3,981,718	△ 1,064,187
著作権使用料	145,501	249,434	△ 103,933
役務費	73,369	87,796	△ 14,427
委託料	196,185	274,050	△ 77,865
広告宣伝費	64,800	48,600	16,200
公租公課	132,002	156,906	△ 24,904
減価償却費	396,925	90,355	306,570
自主事業費	262,643	499,678	△ 237,035
経常費用計（B）	128,268,275	125,234,777	3,033,498
評価損益等調整前当期経常増減額	3,707,778	4,193,057	△ 485,279
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額（C）《（A）-（B）》	3,707,778	4,193,057	△ 485,279
2 経常外増減の部			
1 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
2 経常外費用			
その他経常外費用	0	0	0
予備費	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	3,707,778	4,193,057	△ 485,279
返還金	△ 3,547,312	△ 3,968,001	420,689
当期一般正味財産増減額	160,466	225,056	△ 64,590
一般正味財産期首残高	4,890,862	4,665,806	225,056
一般正味財産期末残高（D）	5,051,328	4,890,862	160,466
II 指定正味財産増減の部			
1 寄付金	70,000	70,000	0
寄付金	70,000	70,000	0
当期指定正味財産増減額	70,000	70,000	0
指定正味財産期首残高	5,059,768	4,989,768	70,000
指定正味財産期末残高（E）	5,129,768	5,059,768	70,000
III 基本金増減の部			
当期基本金増減額	0	0	0
基本金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
基本金期末残高（F）	3,000,000	3,000,000	0
IV 正味財産期末残高（G）《（D）+（E）+（F）》	13,181,096	12,950,630	230,466

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
1 現金預金	23,788,619	25,014,928	△ 1,226,309	
小口現金	0	74,712	△ 74,712	
普通預金	19,075,760	20,227,706	△ 1,151,946	
定期預金	4,712,859	4,712,510	349	
2 未収金	222,473	578,048	△ 355,575	
3 商品	1,553,053	1,390,156	162,897	
4 仮払金	0	217,619	△ 217,619	
5 前払金	0	56,380	△ 56,380	
流動資産合計	25,564,145	27,257,131	△ 1,692,986	
2 固定資産				
1 基本財産				
投資有価証券	2,995,202	2,995,202	0	
基本財産合計	2,995,202	2,995,202	0	
2 その他固定資産				
什器備品費	1,887,908	1,355,333	532,575	
リース資産	7,825,854	9,107,722	△ 1,281,868	
その他固定資産合計	9,713,762	10,463,055	△ 749,293	
固定資産合計	12,708,964	13,458,257	△ 749,293	
資産合計	38,273,109	40,715,388	△ 2,442,279	
II 負債の部				
1 流動負債				
1 未払費用	16,545,307	17,149,435	△ 604,128	
2 預り金	588,852	1,198,801	△ 609,949	
3 未払消費税等	0	175,100	△ 175,100	
4 未払法人税等	132,000	133,700	△ 1,700	
5 リース債務	7,825,854	9,107,722	△ 1,281,868	
流動負債合計	25,092,013	27,764,758	△ 2,672,745	
負債合計	25,092,013	27,764,758	△ 2,672,745	
III 正味財産の部				
1 基本金				
1 基本金	3,000,000	3,000,000	0	
2 指定正味財産				
1 寄付金	5,129,768	5,059,768	70,000	
指定正味財産合計	5,129,768	5,059,768	70,000	
3 一般正味財産				
1 代替基本金	0	0	0	
2 その他一般正味財産	5,051,328	4,890,862	160,466	
一般正味財産合計	5,051,328	4,890,862	160,466	
正味財産合計	13,181,096	12,950,630	230,466	
負債及び正味財産合計	38,273,109	40,715,388	△ 2,442,279	

令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
財 産 目 録
 令和2年3月31日現在

(単位：円)

科目	目的等	金額	備考
I 資産の部			
1 流動資産			
1 現金預金		23,788,619	
小口現金		0	
普通預金	三井住友銀行つつじヶ丘支店	16,941,398	
	みずほ銀行調布仙川支店	2,134,362	
定期預金	三井住友銀行つつじヶ丘支店	4,712,859	
2 未収金		222,473	
3 商品		1,553,053	
4 仮払金		0	
5 前払金		0	
流動資産合計 (A)		25,564,145	
2 固定資産			
1 基本財産			
投資有価証券	SMBC日興証券(株) 大阪府公募 公債(5年) 第145回	2,995,202	
2 その他固定資産			
什器備品		1,887,908	
リース資産	業務用PC、コピー機等	7,825,854	
固定資産合計 (B)		12,708,964	
資産合計 (C) 《(A) + (B)》		38,273,109	
II 負債の部			
1 流動負債			
1 未払費用		16,545,307	
	管理費支出19件	4,368,796	
	事業費支出25件	7,178,683	
	施設管理費支出15件	1,224,790	
	自主事業費支出8件	225,726	
	市への返還金	3,547,312	
2 預り金		588,852	
	社会保険料 3月分	513,452	
	市民税 3月分	75,400	
3 未払消費税等		0	
4 未払法人税等		132,000	
5 リース債務		7,825,854	
	事業用PC、コピー機等	7,825,854	
流動負債合計 (D)		25,092,013	
負債合計 (E)		25,092,013	
正味財産合計 (F) 《(C) - (E)》		13,181,096	

令和元年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法によっている。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

(4) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

監 査 報 告 書

令和2年4月24日

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
理 事 長 武者小路 知行 様

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

監 事 新 井 七 吾

監 事 源 後 哲 郎

私たちは、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款第26条及び関連法令に基づき、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。
- (2) 業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。

2 監査意見

- (1) 事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準及び関係法令並びに、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当財団が別途保管しております。

令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

1 基本方針

調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）の設立理念に基づき、事業の円滑化、効率化、継続性を図るために、平成25年4月に「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館」（以下「財団」という。）が設立され、令和2年度で8年目を迎えます。

その中で、平成26年4月からは事業運営と施設の管理運営を一体的に担う調布市の指定管理者制度が導入されたことから、当財団が指定管理者に指定され、令和2年度はその2期目（指定管理期間10年）の2年目となります。また、引き続き、調布市実篤公園（以下「実篤公園」という。）と園内の旧武者小路実篤邸（以下「旧実篤邸」という。）の日常管理についても調布市より受託して参ります。

当財団では、これまでの指定管理者としての実績を基に、「武者小路実篤（以下「実篤」という。）の業績を顕彰し、広く市民の教養、文化の向上に寄与する」という設置目的を達成するため、市民の誇れる文化施設として「武者小路実篤を核とした特色ある事業」を展開します。これらの事業により、利用の促進を図るとともに、地域の魅力向上に貢献して参ります。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック応援プログラムに参画し、大会の理念である「多様性の尊重」「次世代への文化の継承」「地域資源の活用」等に沿って各種事業を推進します。これらの事業をとおして、実篤が生涯にわたり一貫して語ってきた「互いの個性を尊重し、共に歩む」というメッセージを広く伝えて参ります。

事業運營業務では、日本で唯一の「実篤、白樺、新しき村」の情報収集発信基地として、文学、美術、演劇、新しき村など、幅広い分野にわたる活動を紹介するとともに、日本近代文学・美術を代表する作家や画家たちとの交流など、実篤の多面的な魅力を発揮するように様々な事業を実施します。また、「何度でも行きたくなる実篤記念館」を目指し、積極的な広報活動を行い認知度を高め、リピーターの定着と新規利用者の開拓を図ります。

施設管理業務においては、芸術鑑賞施設として子どもから高齢者まで様々な利用者が訪れるため、安全で快適、清潔な施設の運営管理に取り組みます。また、貴重な財産を後世に継承するため、資料等を良好な状態で保存する環境を維持し、施設機能を活かした事業活動を展開して参ります。

実篤公園は、国分寺崖線上に位置した、湧水に育まれた武蔵野の自然が残る場所です。また、実篤が実際に生活していた場として多くの利用者が関心を持つ旧実篤邸は、平成30年に国の登録有形文化財として登録されました。実篤記念館と実篤公園・旧実篤邸を効果的に相互活用することで、調布の文化施設としての魅力を高めていきます。

当財団は公益的な責務を果たし、より一層の安定性及び継続性、そして効率的な管理・運営体制を構築するために、次のとおり事業目標を設定し、組織・運営体制を強化し、積極的な事業運営を進めます。また、市民をはじめ、地域の学校や社会教育施設、社会福祉法人等との連携や、スタンプラリーをはじめとする近隣の自治体や文化施設との広域連携によって事業を展開し、多摩地域の回遊性の向上を図ります。以上の通り指定管理者として二期目の10年間を見据えた財団運営を行って参ります。

<事業目標>

1 武者小路実篤の顕彰

年8回の展示事業、武者小路実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信する日本で唯一の「実篤、白樺、新しき村の研究施設」を目指します。

3 次代を担う子どもたちへのアプローチと利用の拡大

学校教育において活用しやすいメニューの開発と提供をすることにより、子どもたちへ積極的に働きかけ、未来の来館者の育成と人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で効果的な運営体制の構築を目指します。また、国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の新たな活用方法を検討して参ります。

5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、武者小路実篤の活動や魅力を伝えて参ります。地域や近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力など積極的に取り組みます。

また、独自ツイッターを始めとした情報発信などにより、認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

<組織・運営目標>

1 財団の安定した組織づくり並びに組織の透明性及び信頼性の向上を図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、将来像（事業目標）を実現するための事業計画の策定等を進めて参ります。

3 安定した法人運営を行うために、職員の人材育成を促進します。

4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と興行を広げることにより、全ての市民が利用できる施設として、来館者一人一人に満足してもらえるサービスを提供します。

2 令和2年度重点的な取組

(1) 博学連携の推進

令和元年度に実施した博学連携推進のためのワークショップの成果とミュージアムアドバイザーによる提案の具体化を進め、これまで取り組んできた博学連携事業を、新学習指導要領に対応した、より実践的なものにして参ります。

また、児童・生徒が幅広い経験をする機会として、ボランティア体験や部活動などの成果発表の場を提供します。地域の学校と連携して事業を展開し、子どもたちの郷土愛を育て参ります。

(2) 『白樺』創刊110年を記念した春秋2回の特別展

実篤が文学者として世に出た同人雑誌『白樺』が、明治43（1910）年の創刊から、令和2年4月に110年を迎えます。これを記念して、春には「白樺の文学がどのように評価されて

いったのか」，秋には「日本の近代美術に大きく影響を与えた美術紹介について」をテーマとして，2回の特別展を開催します。

(3) 東京2020応援プログラム 企画展「実篤、欧米へ行くーベルリン観戦と美術行脚ー」

東京オリンピック・パラリンピック競技大会では，調布市が競技会場の一つとなります。実篤記念館では，東京2020応援プログラムの認証を得て企画展を開催します。昭和11（1936）年に欧米を旅行し，ベルリンオリンピック観戦と美術鑑賞から実篤が得たものを紹介するとともに，実篤の書画作品をとおして東京2020大会の基本コンセプトの一つである「多様性と調和」と通じる実篤の「互いの個性を尊重し，共に歩む」という生き方を未来へ伝えていきます。

(4) 調布市文化会館たづくり展示室での移動展開催

実篤記念館の所蔵資料をより多くの市民の鑑賞に供するため，隔年で実施しているたづくり展示室での移動展を開催します。令和2年度は，実篤記念館が開館35年を迎えることから，昭和60年10月の開館以降現在までに収集した作品・資料の中から，名品を特集して展示します。

(5) 他施設との連携の推進

当館が蓄積してきた情報と教育資源を活かし，郷土博物館をはじめとして，公民館3館，文化会館たづくり，せんがわ劇場などの市内各施設と，事業の提供や共催事業の開催などで連携をさらに進めます。また，他市や他県の文化施設との連携にも積極的に取り組み，当館と事業の周知を図り，外へつながる事業展開に努めます。

(6) 旧実篤邸の保存と活用

平成30年度に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸は，建設から65年が経過しています。後世に伝えて行くために，建物の状態の把握に努め，保存のために必要な対応を図ります。また，貴重な文化財として公開に努め，活用を進めて参ります。

(7) 作品・資料の保存環境整備

実篤記念館が収蔵する作品・資料を良好な状態に保って保存し，後世に伝えるために，収蔵庫・展示室等の温湿度の調整や照明の管理を行い，良好な保存環境の維持・改善に努めます。

3 事業概要

展示・普及事業をとおして実篤の人物と作品・業績を紹介し，顕彰に努めます。身近で親しみが持てる教育・芸術・文化の場として，「地域の人々が気軽に学ぶ場」を提供するとともに，「武者小路実篤を核とした特色ある事業」を積極的に展開します。

(1) 展示事業

年2回の特別展と5回の企画展及びたづくり展示室での移動展を開催します。特別展は「『白樺』創刊110年」を春秋共通のテーマとし，春は「文学の道 -13年5ヶ月の軌跡-」，秋は「美術への情熱 -160冊に込めた思い-」，企画展では，東京2020応援プログラムとして「実篤、欧米へ行く -ベルリン観戦と美術行脚-」など，たづくり移動展では「愛と美の宝庫-実篤記念館収集名品展-」を開催します。

展覧会をより深く鑑賞し内容の理解を助けるために，魅力あるツールの作成と提供に努めます。

(2) 普及事業

例年，夏休みに開催している子ども向けの講座については，令和2年度はオリンピック・パラリンピックの開催時期に当たり，日程が重複することにより学習・体験の機会を逃すことが懸念

されます。そのため、例年8月に実施している「実篤に挑戦」を9月に開催するなど、時期の調整を行いません。

学校教育との連携では、令和元年度に実施した博学連携推進についてのワークショップの成果と、ミュージアムアドバイザーの提案を受けて、具体的な博学連携プログラムの作成と実践を進めます。新学習指導要領に対応し、社会に開かれた教育課程の実施に際して、当館の持つ豊富な作品・資料や情報を活用してもらうように図ります。実篤の作品や「自分も生き、他人も生き、全体も生きる」という考え方などについて教材を提案したり、主体的・対話的学習の場の提供や文学・美術の鑑賞の機会の提供など、学校が利用しやすい体制作りに努めます。

また、従来の学校図書館への出張展示や出前授業、部活動の成果発表などを継続し、実篤に親しむ機会を増やすことにより、未来の実篤記念館来館者の育成につなげていきます。

郷土博物館との協力事業では、オリンピック・パラリンピック関連展示で連携し、また夏休みの子ども向け事業の案内印刷物を共同で作成・配布するなど、協力事業を展開します。

独自ツイッターの運用や、他館や各種団体への講師派遣や事業の提供などを積極的に展開します。また、「多摩川流域自治体交流イベントラリー」、府中市美術館・小金井市立はげの森美術館と当館の3館でのスタンプラリーに参加して、自治体間・近隣施設間の連携を深めることにより、実篤記念館の魅力を体感してもらう機会とするなど、調布市の関係部署や他の市区町村との連携をとおして、より広く実篤記念館の事業活動の普及に努め、認知度を高めていきます。

(3) 資料収集・管理事業

実篤記念館の収蔵資料の充実を図るため、資料の情報を集め、購入、寄贈、寄託などの資料収集に関わる業務を行います。また、重要な原稿や美術品等の購入について、市へ提案していきます。さらに、作品・資料の貸出等にも対応します。

(4) 資料整理・保存事業

資料整理に努めることにより、収蔵資料が事業に活用できるよう取り組みます。整理後は収蔵品データベースへの登録作業を進めます。

収蔵庫・展示室等の温湿度のモニターを行い、保存環境の管理に努めます。また、自筆原稿の展示による劣化を防ぎ、かつ一層展示事業への活用するために、複製を作製します。状態の良い作品・資料の修復なども行い、収蔵作品・資料の適切な保存・管理を図ります。

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

実篤の文学作品の鑑賞や学習・研究ができるよう、閲覧サービスを行います。情報を蓄積して、実篤に関する問合せに対して調査回答するレファレンスサービスの充実を図ります。資料整理に伴うデータ入力により収蔵品データベースの充実を図り、情報提供システムを活用して収蔵品や実篤に関する情報を広く公開します。また、これら情報システムの安定的な運用に努めます。

(6) 調査・研究事業

春秋二回の特別展を『白樺』創刊110年をテーマとして開催するにあたり、これまで蓄積してきた『白樺』と同人に関する資料と情報を活かすとともに、さらに文献等を調査・研究して新たな資料と情報の発見に努めます。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会開催に合わせて開催する企画展に向けて、実篤とオリンピックの関わりについて、関連資料の研究と情報の収集を進めます。

(7) 自主事業

物販事業は、自主財源を増やすことに繋がります。また、その収益を自主事業（観梅会、朗読

会など)の充実や魅力あるミュージアムグッズづくりや、仙川駅前地図広告掲載費用等に充て、その成果により普及事業のさらなる充実をサポートします。

さらに、販売事業をとおして、広く実篤や記念館事業を広報し、より多くの人に実篤や実篤記念館に親しんでもらい、認知度を高めるよう努めます。

(8) 施設管理事業

施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生が増加しています。利用者の安全性、快適性を維持するとともに、収蔵している実篤関連の資料や作品を永く後世に伝えていくため、良好な展示及び保存環境を確保し、また利用者が気持ちよく鑑賞できるよう、施設や設備の日常管理に努めます。

令和2年度は、調布市が実施する、図書資料や展示ケース等の運搬に使用するエレベーターの改修工事及びトプライトガラスの修繕に協力して参ります。

さらに、展示室・閲覧室、収蔵庫の空調設備については、適正な温湿度となるように温湿度を記録し、状態を確認しながら空調機器の稼働調整に努めます。

実篤記念館の案内サインについては、調布市公共サイン整備ガイドラインに基づき、デザインの統一を図り、英文表記も加え、利用者に分かりやすい案内サインへの改修を計画的に進めて参ります。

(9) 財団運営

令和元年度からは指定管理期間が10年となり、財団はより長期的な展望を持って事業計画に取り組むことができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務に当たれるよう職場環境を整備し、安定した財団運営や事業内容の充実につなげて参ります。

財団では、事業部門と総務部門の職員を相互に異動することにより、柔軟な組織運営を図り、協力体制を構築する取組を継続し、財団全体の事業運営を活性化させるように努めます。

人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、特に令和2年度は世代交代を図るために、財団内の実務をとおして、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を進めます。また、専門分野、総務分野ともに幅広い研修に参加し、業務の資質向上が図れるよう職員の育成に努めます。さらに、人材育成の観点から、人事評価制度の導入に向けた準備を進めます。

運営費用については、利用料金を始めとする事業収入の安定確保に努めるとともに、自主財源を確保し、効率的・効果的な事業運営を行って参ります。

また、アンケート等により利用者のニーズを把握し、ニーズへの的確な対応を図り、事業や施設の管理運営、利用者の満足度アップや利用促進に反映するように努めます。

4 事業内容

(1) 展示事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	展示事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤の幅広い活動を紹介していくために多角的なテーマを設けるとともに、実篤記念館の充実した収蔵品を紹介して、いつでも新しい発見がある展示作りを目指す。</p> <p>関係機関、協力者等との協力を深めながら、年間で2回の特別展と5回の企画展、移動展を開催する。</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展 春「『白樺』創刊110年 文学の道」-13年5ヶ月の軌跡- 秋「『白樺』創刊110年 美術への情熱」-160冊に込めた思い- ・東京2020応援プログラム 企画展「実篤、欧米へ行く」-ベルリン観戦と美術行脚- ・所蔵品による企画展 4回開催 ・移動展（調布市文化会館たづくり展示室） 「愛と美の宝庫」-実篤記念館収集名品展- <p style="text-align: right;">* 詳細は別紙のとおり</p>	5,277
2	外部展示事業 (受託事業)	<p>【対象】 一般</p> <p>【事業概要】 実篤の幅広い活動や実篤記念館の多岐にわたる収蔵品を広く紹介していくために、他の文学館・美術館等で開催する展覧会の企画・構成や展示協力を受託する。</p>	6

(2) 普及事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	講演会・講座等 事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 講演会を始め各種講座を開催して、「武者小路実篤を核とした特色ある事業」として、幅広い世代に対し良質な普及事</p>	1,392

		<p>業を提供することにより，身近で親しみのある教育，芸術・文化の場，また，市民の誇りとなるような事業を展開する。</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実篤記念館から外へとつながる普及事業を積極的に展開して，市内施設や他団体等との共催事業や出前事業を実施する。（通年） ・ 好評の読書講座，自然観察会，美術講座等の開催 ・ アンケート調査の実施により，受講者の開拓，事業内容の充実を図る。（通年） ・ 展覧会ごとに各2回の展示解説を開催（通年） ・ 団体利用者に対する解説を実施（通年） ・ 桐朋学園大学，市内公民館等の地域施設や地元仙川商店街等地域と連携した事業に取り組む。（通年） ・ 郷土博物館や市内施設及び近隣美術館等で事業連携を深め，実篤と実篤記念館の認知度を高める。（通年） ・ 多摩川流域自治体交流「イベントラリー」に参加して，広く情報を発信することにより，実篤記念館の魅力を体感してもらう機会とする。 ・ 他機関の事業活動に協力して，講師を務めるなどの機会を通して，実篤や記念館事業の普及に努める。（通年） ・ 調査で記録した新しき村の映像を活用し，「新しき村100年」をより活用しやすい短編に編集し，公開する。 	
2	<p>学校教育との連携事業 (指定管理事業)</p>	<p>【対象】 市内小・中学校</p> <p>【事業概要】 実篤記念館が持つ文学，美術，自然，情報等の様々な要素を活用して，小・中学生を対象とした「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」を中心としたキッズプログラムの充実に取り組み，実篤や実篤記念館に親しむ機会を増やす。</p> <p>様々な広報を通して，身近にある教育・文化施設としての認知度を高め，利用促進を図る。</p> <p>事業を通して子どもたちに多様な体験を提供して，幼い頃から芸術・文化に触れることにより，子どもたちの感性を磨き，自身で考える力，豊かな心を育むために，博学連携プログラムやその活用体制づくりなど次代を担う層へのアプローチを積極的に推進する。</p>	781

		<p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み講座，夏休み自由研究サポートを開催 ・「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」等のキッズプログラムの充実（通年） ・解説シート「もっと知りたい武者小路実篤」の作成（年3枚） ・学校での展示に活用するパネルを作成（年1回） ・学校図書館へ，実篤関連資料や情報を提供する。（通年） ・学校での出張展示や出前講座を実施する。（通年） ・鑑賞教育，職場体験，訪問等の学校事業に協力する。（通年） ・学校で地域ゆかりの文化遺産である実篤と記念館に親しむ機会となる事業企画を推進し，博学連携プログラムを作り，その活用と体制づくりを進め，より学校との連携を深める。 ・中学生ボランティアを更に進め，市内全域の中学校に広げていくとともに，高等学校，大学からのボランティア参加を広げるために環境を整備する。 	
3	ボランティア事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 市民，地域との連携を図るボランティアの活動は，現在，幅広い普及活動を展開する上で大きな力となっており，充実した活動を進める。</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の充実を図るために，ステップアップ講座を開催 ・ボランティアによるガイドの実施（通年） ・ボランティアによる「実篤に挑戦！」の実施（4月，9月） ・普及事業，環境整備のサポート活動（通年） ・ボランティアの活動環境を整備（通年） 	267
4	友の会事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 友の会事業は実篤記念館と来館者を結ぶものであり，会員の増強に努め，会員に関連情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行する。</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友の会ニュースの発行（年6回） 	100

5	広報事業 (指定管理事業)	<p>◎広報資料の作成，配布</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤記念館事業について各方面に積極的な広報を実施して，財団の事業及び名称の認知度を高める。</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展ポスター及びチラシの作成，配布（年2回） ・展示案内の作成，配布（年1回） ・企画展，講座等のミニポスター等の作成，配布（通年） ・東京2020応援プログラム 企画展ポスター及びチラシの作成，配布（年1回） ・館報の編集，配布（年2回） ・市報等への情報提供（通年） ・報道機関への情報提供と各種取材への対応（通年） 	2,381
		<p>◎印刷物編集・刊行事業</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤の活動や所蔵資料を紹介する刊行物を編集及び刊行して，広く実篤への理解を深める。</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展パンフレットを編集・刊行。（年2回） 	1,160
		<p>◎ホームページ</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 ホームページを運用することにより，広く実篤や実篤記念館事業を広報して，より多くの人に実篤の魅力や記念館の事業活動を周知し，認知度を高める。</p> <p>【令和2年度】</p> <p>ホームページの内容の充実と迅速な情報提供に取り組み，より多くの方々に事業や実篤関連情報，事業記録等を周知するように運用する。また，調査・研究の成果を順次ホームページで公開する。</p> <p>独自ツイッターを効果的に利用して，実篤記念館と実篤関連情報を提供することにより，即応的に，より広く情報を発信する。</p>	1,480

	<p>◎ぐるっとパス事業</p> <p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 「東京・ミュージアムぐるっとパス2020」事業を通して、実篤記念館の活動を周知し、広報の充実に取り組む。</p> <p>【令和2年度】 東京の美術館・博物館等共通入館券2020実行委員会が主催する「東京・ミュージアムぐるっとパス2020」に参加して展覧会や事業の広報、普及に努める。 (通年, ポスター・チラシ年2回発行)</p>	150
--	---	-----

(3) 資料収集・管理事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料収集・管理事業 (指定管理事業/ 助成事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 収集事業では、実篤記念館が事業の充実を図るために必要に応じて関係資料を収集しており、財団は収集に関する各種情報を集め収集業務を担う。また、美術品等の購入については市へ提案する。 管理事業では、市の条例等を遵守して、資料の貸出及び特別撮影等の申請受付、承認を行う。 また、日常的に収蔵環境を把握し適切な状態で収蔵するように努める。</p> <p>【令和2年度】 (1) 収集 (通年) ・書画, 原稿, 書簡, 図書, 雑誌, 写真, 映像音声資料, その他関連資料の情報を集め, 購入収集について市へ提案する。 ・図書, 雑誌の購入作業を行い, 市へ報告する。 ・寄贈, 寄託受入手続きを行い, 市へ報告する。 (2) 資料管理 (通年) ・貴重な作品, 資料の保存環境を管理し, 環境整備が必要な場合は, 市へ提案する。 ・貴重な作品, 資料のため動産保険加入手続き等を実施する。 ・作品, 資料の利用申請, 承認手続き及び貸出・返却に伴</p>	1,762

	う作業を行う。 ・作品、資料の特別撮影への対応を行う。	
--	--------------------------------	--

(4) 資料整理・保存事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料整理・保存事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 資料整理・保存事業では、収集された作品・資料を速やかに整理して、収蔵品データベースへの入力作業を進める。 また、良好な状態で保存して、後世に貴重な作品・資料を伝えるように努め、収蔵品をより活用できるように積極的に取り組む。</p> <p>【令和2年度】</p> <p>(1) 整理・保存（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収蔵資料を整理し、状態把握に努めて、良好に保存する。 ・収蔵品や関連資料の記録撮影、写真パネル等を整備する。 ・未整理収蔵作品・資料の整理・保存作業を進める。 <p>(2) 所蔵作品・資料等の修復、複製制作等（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所蔵作品・資料の適切な保存管理を図るため、資料状態の把握と計画的な修復作業を実施する。 ・貴重資料の複製を制作し活用する。 <p>(3) 収蔵品データベースの充実（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実篤記念館が収蔵する作品・資料、実篤に関する情報の入力作業を進め、収蔵品データの充実を図るとともに、展覧会、レファレンス業務、収蔵品管理等に活用する。 ・未整理収蔵資料をデータ化し、収蔵品情報の充実に努める。 	1,573

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	閲覧サービス事業 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤を始め、白樺、新しき村に関する資料や、近代文学・美術の図書を開架する閲覧室を中心に、資料の充実と活用の促進を図るとともに、更に実篤関連情報に関するレファレンス業務</p>	65

		<p>を行って、一層のサービス向上に努める。</p> <p>【令和2年度】</p> <p>(1) 一般閲覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閲覧室における、閲覧・レファレンス業務、開架図書管理、閉架図書の出納及び図書の紹介（通年） ・展示室と閲覧室の休室が重なる日は、閲覧室を開室する。 <p>(2) 特別閲覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別資料の閲覧・レファレンス業務（通年） 	
2	情報公開事業 (指定管理事業)	<p>【対象】</p> <p>市民・一般</p> <p>【事業概要】</p> <p>実篤記念館が収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報、記録データ等を活用して、これらを収録した情報提供システム（収蔵品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ）を運用することにより、多岐にわたる情報の公開に努めて、利用の促進を図る。</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供システムの運用 <p>新たに収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報記録データ等の情報は、収蔵品データベースを始めとした情報提供システムに追加・更新して公開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光回線の移行にともない、機器の再設定作業を実施する。 	3,476

(6) 調査・研究事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	調査・研究事業 (指定管理事業)	<p>【対象】</p> <p>市民・一般</p> <p>【事業概要】</p> <p>「実篤、白樺、新しき村」に関する情報収集発信基地としての役割を担い、特別展関連及び収蔵資料の調査を実施する。</p> <p>他の文学館、美術館や研究機関等の協力を得ながら、調査及び研究活動を進めることで、所蔵資料や関連資料の新たな情報を得て、作品・資料の利用価値を高める。また、調査・研究で得た情報を事業に活用し順次公開する。</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実篤の作品発表に関する情報収集、記録、作品リストの充実（通年） ・所蔵作品・資料の調査（通年） 	195

	<ul style="list-style-type: none"> ・『白樺』に関する活動, 同人の調査 (通年) ・実篤とオリンピックとの関わりについて調査 (通年) ・他の機関の研究・事業活動への協力 (通年) ・調査, 研究成果をホームページで順次公開 (通年) 	
--	---	--

(7) 自主事業

(単位: 千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	物品販売事業 (自主事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 ミュージアムグッズ販売事業は, 自主財源を増やすとともに, その収益を自主事業の充実や魅力あるミュージアムグッズづくりに充て, 普及事業の更なる充実を図る。 また, 販売事業を通して, 広く実篤や記念館事業を広報することにより, より多くの人に実篤や実篤記念館を周知して, 認知度を高める。</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミュージアムグッズの販売 ・魅力あるミュージアムグッズの開発 ・販売事業を通して, 実篤, 記念館の認知度を高める。 	5,155
2	自主事業 (自主事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 調布市の指定管理事業以外に自主財源を増やし, 事業の充実を図るために, 自主事業に取り組む。</p> <p>【令和2年度】 (1) 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朗読ワークショップの開催 (年1回) ・観梅のつどいを開催 (年1回) ・文化施設や団体, 民間事業者と連携した自主事業 (通年) 	1,120

(8) 施設管理運営事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	実篤記念館施設 管理運営業務 (指定管理事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 市の条例等に基づいて、利用者が公平かつ平等に利用できるように努める。 また、利用者の立場に立ち、安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。 開館 35 年となり、施設・設備の経年劣化による不具合も発生しているため、必要な修繕を実施する。 利用者の安全性、快適性、更に所蔵している実篤関連の資料・作品を永く後世に伝えて行くための展示及び保存環境を確保する。利用者が良好な状態のもとで鑑賞できるよう、中長期的な視点から施設の不具合等の必要な修繕について市に提案する準備を進める。 また、利用者と職員の安全確保と収蔵品を保護するために、職員全員が参加する防災訓練を調布消防署の立会の下で実施する。</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気、空調設備等の施設及びこれに付帯する設備の操作、保守点検業務、維持管理保全や清掃、警備、施設設備の軽微な補修、施設運営の維持経費である公共料金の支払を行う。(通年) ・雨漏り修繕, 消防設備の交換 ・収蔵環境を守るため展示室, 収蔵庫等の環境調査を実施(隔年実施) ・要望が高い駅, バス停から実篤記念館までの案内板及び館内の案内サインを改修, 整備する。 ・展示室, 閲覧室, 収蔵庫の空調機器を監視しながら, 温湿度の調整に努める。 ・エレベーター改修工事及びトップライトガラス修繕に協力 	13,445

2	実篤公園日常管理業務 (受託事業)	<p>【対象】 市民・一般</p> <p>【事業概要】 実篤公園は、湧水と武蔵野の自然を残しており、旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として、多くの利用者が関心を持つ施設である。実篤記念館は、実篤公園と旧実篤邸の存在が相乗し合い、より一層の魅力を高める。</p> <p>実篤公園及び園内の旧実篤邸の日常管理を行い、利用者の立場に立って、安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。</p> <p>平成30年11月に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸について、建設から65年以上を経過した建物を後世に伝えていくために、状態を把握して、良好な状態を保持するように適切な保存に努め、公開と活用を進めていく。</p> <p>また、自然の保全や公園施設の補修、旧実篤邸の保存について、市の対応が必要な場合は速やかに緑と公園課へ報告・提案する。</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実篤公園の日常管理及び旧実篤邸の公開業務のほか、維持管理保全のため清掃、警備を行う。(通年) ・登録有形文化財となった旧実篤邸の保存に努めながら、認知度を高め活用を図る。(通年) 	7,182
---	----------------------	---	-------

令和2年度 調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程

<展覧会日程>

◎春の特別展「『白樺』創刊110年 文学の道」-13年5ヶ月の軌跡-

会期： 4月25日(土)～ 6月14日(日)

◎東京2020応援プログラム

企画展「実篤、欧米へ行く」-ベルリン観戦と美術行脚-

会期： 7月11日(土)～ 8月30日(日)

◎秋季展「実篤が描いた風景」

会期： 9月 5日(土)～ 10月 4日(日)

◎秋の特別展「『白樺』創刊110年 美術への情熱」-160冊に込めた思い-

会期：10月17日(土)～ 11月29日(日)

◎企画展「希望を唄う詩人」-実篤と詩の世界-

会期：12月 5日(土)～ 1月17日(日)

◎企画展「実篤の手紙」

会期： 1月23日(土)～ 2月28日(日)

◎春季展「芽出たき仲間」-野菜を描く-

会期： 3月 6日(土)～ 4月18日(日)

移動展「愛と美の宝庫」-実篤記念館収集名品展-

(於：調布市文化会館たづくり 展示室)

会期： 1月 9日(土)～ 2月12日(金)

令和2年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

収 支 予 算 書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	補助金	89,413	88,378	1,035	
	1 人件費	79,640	78,345	1,295	
	2 事務費	9,773	10,033	▲ 260	
2	指定管理料	30,133	30,852	▲ 719	
	1 指定管理料	30,133	30,852	▲ 719	
3	受託事業収入	7,188	6,792	396	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	7,182	6,786	396	
	2 受託事業(展覧会受託)	6	6	0	
4	利用料	1,300	1,300	0	
	1 利用料	1,100	1,100	0	
	2 頒布料	200	200	0	
5	諸収入	401	351	50	
	1 事業参加費	100	100	0	
	2 友の会会費	100	100	0	
	3 雑収入	200	150	50	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	0	0	0	
6	自主事業収入	6,285	6,982	▲ 697	
	1 自主事業収入	50	50	0	
	2 物品販売事業収入	5,883	6,450	▲ 567	
	3 諸収入	350	480	▲ 130	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	1	1	0	
事業活動収入計 (A)		134,720	134,655	65	

(事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	管理費	89,413	88,378	1,035	
	1 人件費	79,640	78,345	1,295	
	2 事務費	9,773	10,033	▲ 260	
2	事業費	18,345	17,053	1,292	
	1 普及促進事業費	13,290	11,990	1,300	
	2 資料管理事業費	1,573	1,666	▲ 93	
	3 情報提供システム事業費	3,476	3,391	85	
	4 受託事業費	6	6	0	

3	施設管理費	20,627	22,192	▲ 1,565	
	1 施設管理運営事業費	13,445	15,406	▲ 1,961	
	2 実篤公園管理事業費	7,182	6,786	396	
4	自主事業費	6,285	6,982	▲ 697	
	1 積立金	10	10	0	
	2 物品販売事業費	5,155	5,932	▲ 777	
	3 自主事業費	1,120	1,040	80	
	事業活動支出計 (B)	134,670	134,605	65	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	50	50	0	

II 投資活動収支の部

(投資活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度当初 予算額	増減	備 考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
	投資活動収入計	0	0	0	

(投資活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度当初 予算額	増減	備 考
大	中				
1	投資活動支出	0	1,000	▲ 1,000	
	1 什器備品費	0	1,000	▲ 1,000	
	投資活動支出計	0	1,000	▲ 1,000	
	投資活動収支差額 (D)	0	▲ 1,000	1,000	

III 財務活動収支の部

(財務活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度当初 予算額	増減	備 考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
	財務活動収入計	0	0	0	

(財務活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度当初 予算額	増減	備 考
大	中				
1	財務活動支出	0	0	0	
	1 返還金	0	0	0	
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

IV 予備費支出

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度当初 予算額	増減	備 考
大	中				
1	予備費支出 (F)	50	50	0	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	▲ 1,000	1,000	

前期繰越収支差額	1,833	2,833	▲ 1,000	
次期繰越収支差額	1,833	1,833	0	